

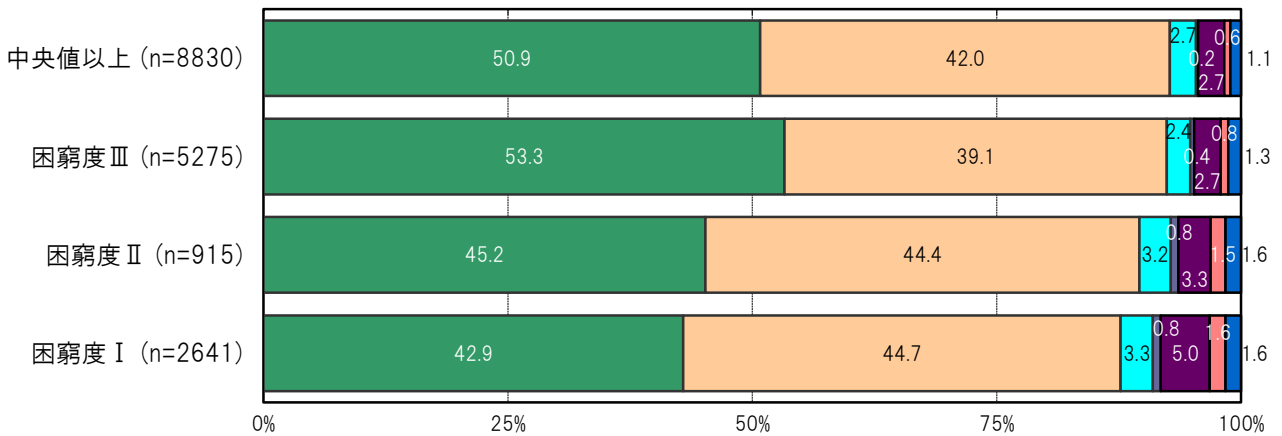
A-326. 困窮度別にみた保護者の在宅時間 [保護者 問11]

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「おこさんの学校からの帰宅時間には家にいる」42.9%、「おこさんの夕食時間には家にいる」44.7%、「おこさんの寝る時間には家にいる」3.3%、「おこさんが寝た後に帰ってくる」0.8%、「帰宅時間が決まっていない」5.0%、「その他」1.6%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「おこさんの学校からの帰宅時間には家にいる」50.9%、「おこさんの夕食時間には家にいる」42.0%、「おこさんの寝る時間には家にいる」2.7%、「おこさんが寝た後に帰ってくる」0.2%、「帰宅時間が決まっていない」2.7%、「その他」0.6%となっている。

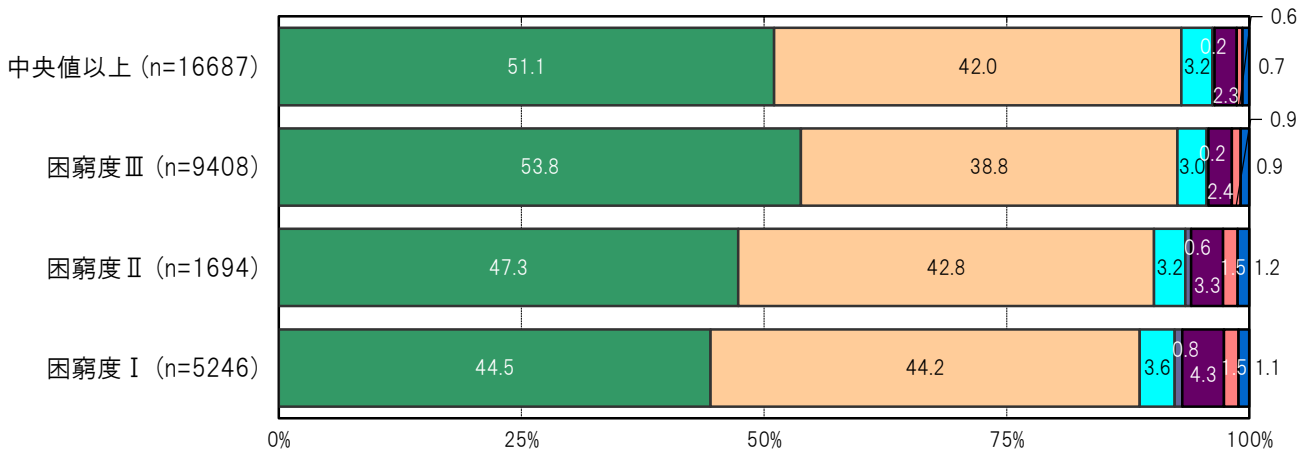
〔大阪市24区／困窮度別〕

- おこさんの学校からの帰宅時間には家にいる
- おこさんの夕食時間には家にいる
- おこさんの寝る時間には家にいる
- おこさんが寝た後に帰ってくる
- 帰宅時間が決まっていない
- その他
- 無回答



〔大阪府／困窮度別〕

- おこさんの学校からの帰宅時間には家にいる
- おこさんの夕食時間には家にいる
- おこさんの寝る時間には家にいる
- おこさんが寝た後に帰ってくる
- 帰宅時間が決まっていない
- その他
- 無回答



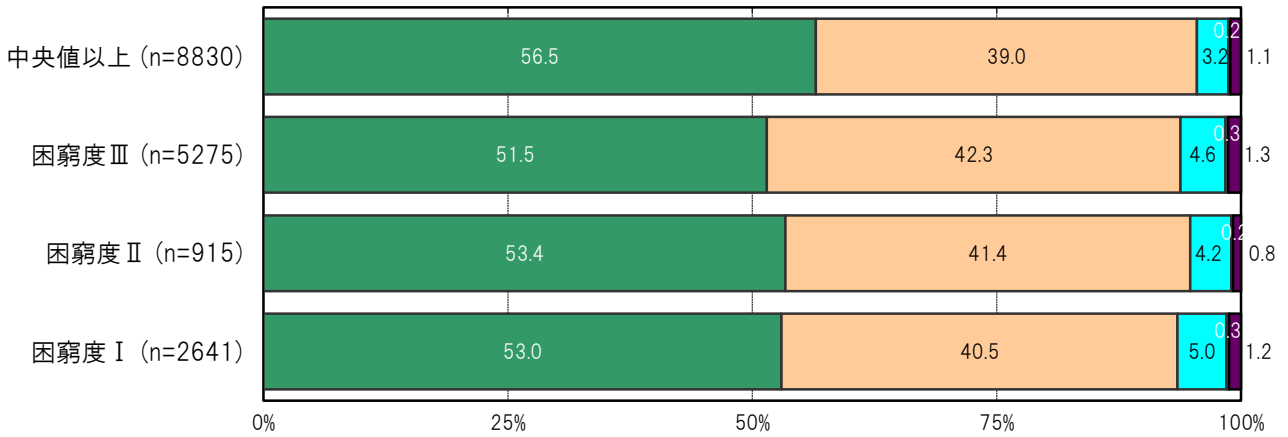
A-327. 困窮度別にみた子どもを信頼しているか 【保護者 問14（1）】

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「とても信頼している」53.0%、「信頼している」40.5%、「あまり信頼していない」5.0%、「信頼していない」0.3%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「とても信頼している」56.5%、「信頼している」39.0%、「あまり信頼していない」3.2%、「信頼していない」1.1%となっている。

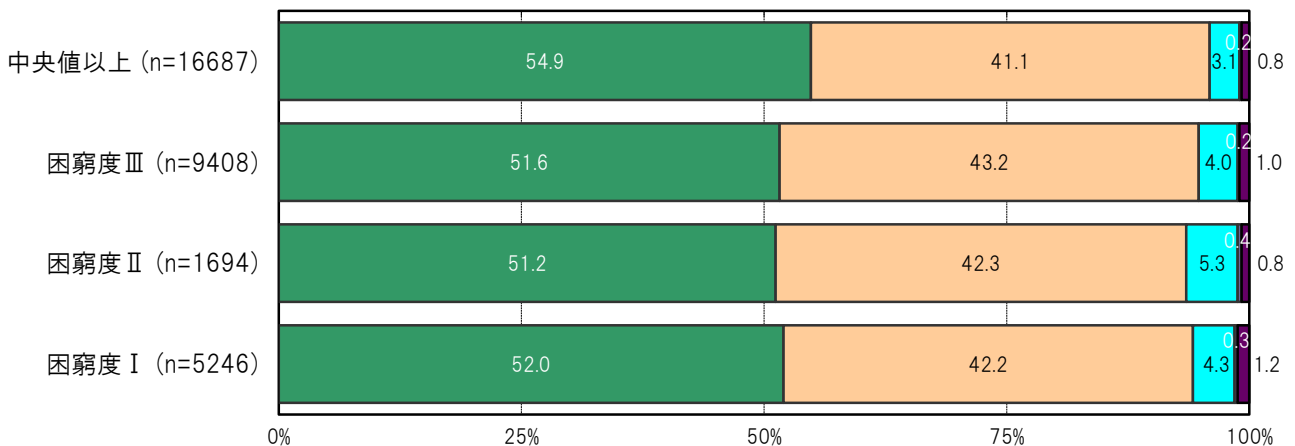
〔大阪市24区／困窮度別〕

■とても信頼している ■信頼している ■あまり信頼していない ■信頼していない ■無回答



〔大阪府／困窮度別〕

■とても信頼している ■信頼している ■あまり信頼していない ■信頼していない ■無回答

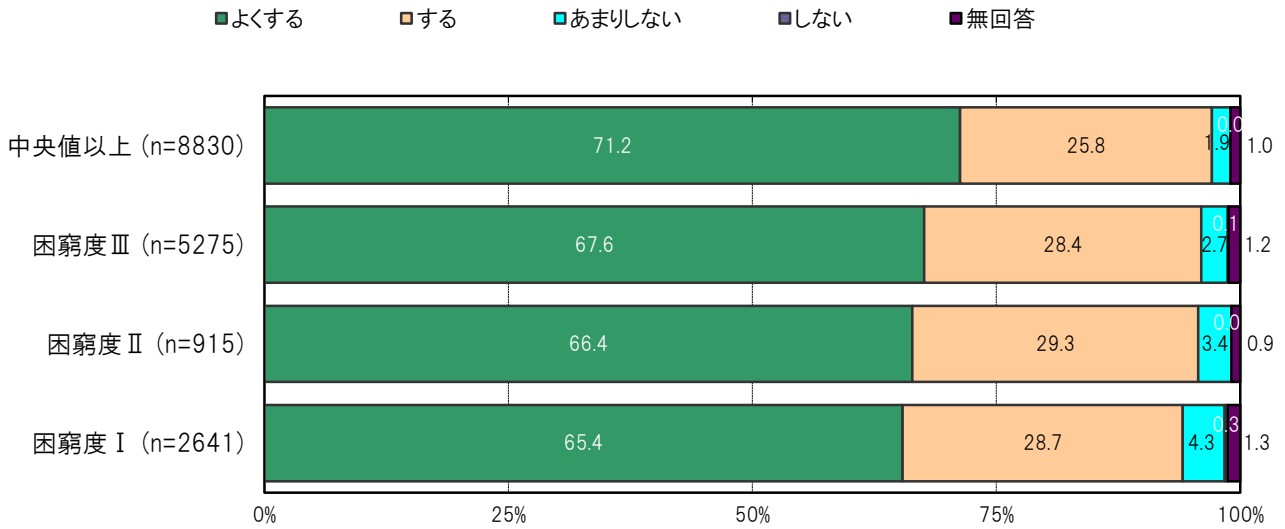


A-328. 困窮度別にみた子どもとよく会話をするか [保護者 問14(2)]

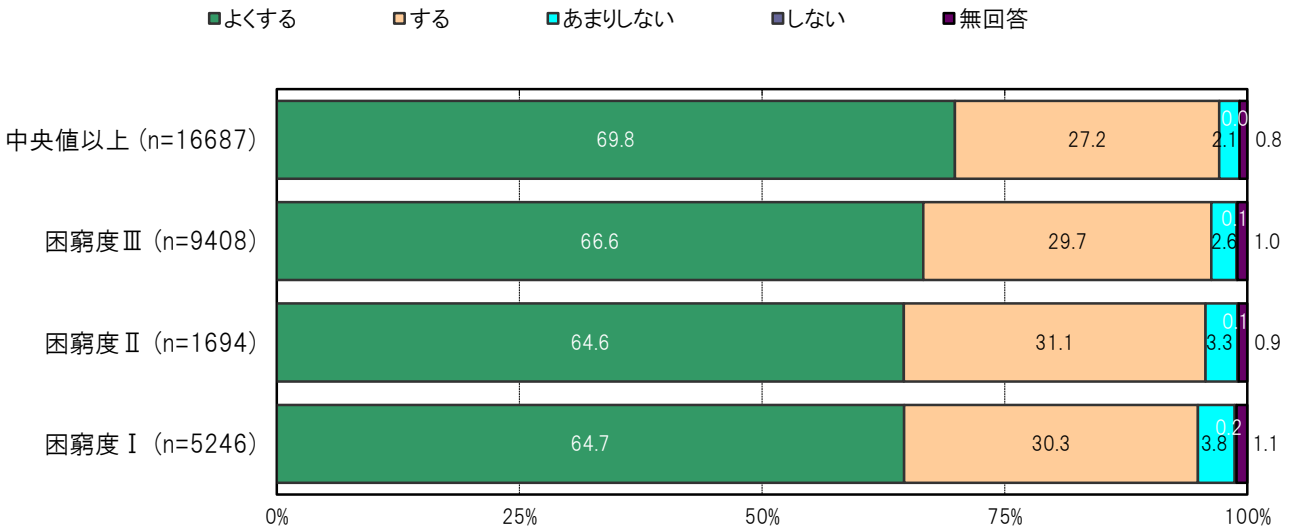
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「よくする」65.4%、「する」28.7%、「あまりしない」4.3%、「しない」0.3%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「よくする」71.2%、「する」25.8%、「あまりしない」1.9%、「しない」0.0%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

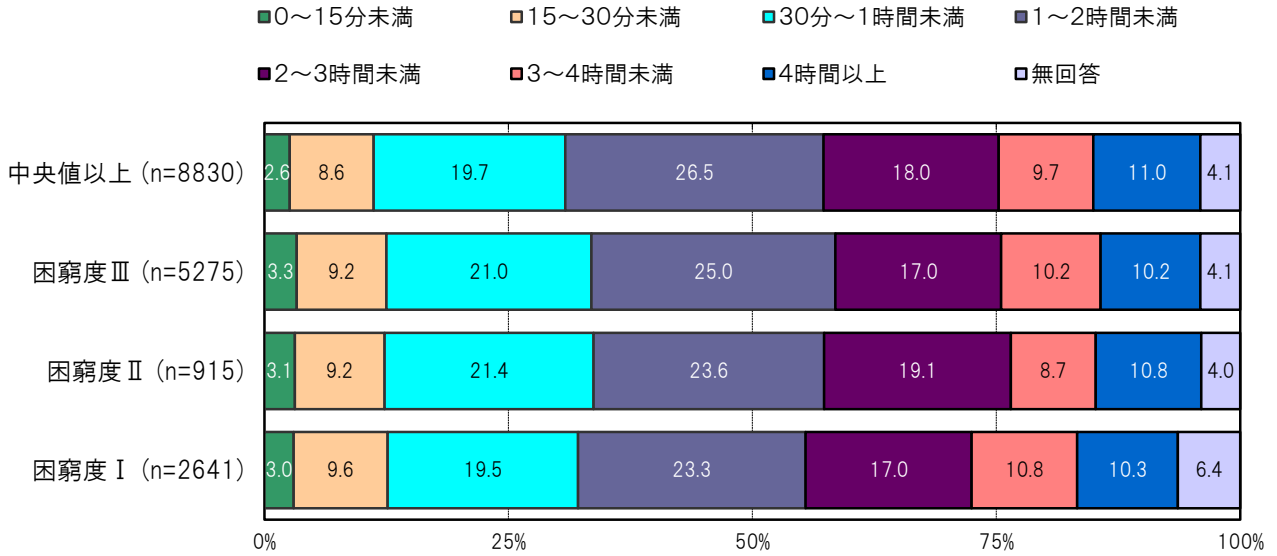


A-329. 困窮度別にみた平日に子どもと過ごす時間 [保護者 問14(3)]

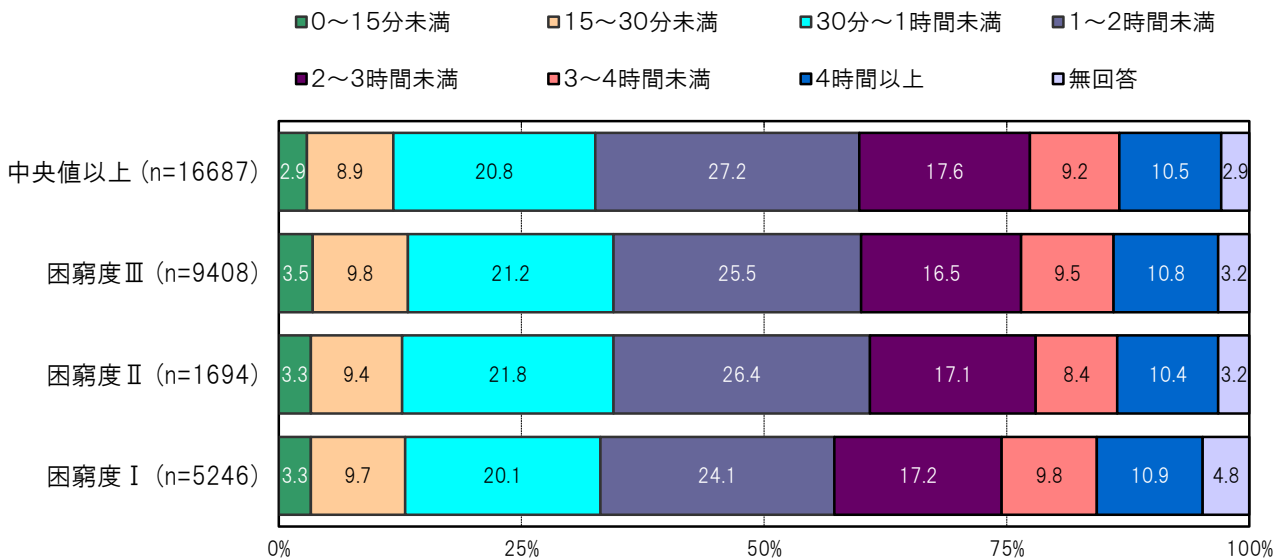
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「0～15分未満」3.0%、「15～30分未満」9.6%、「30分～1時間未満」19.5%、「1～2時間未満」23.3%、「2～3時間未満」17.0%、「3～4時間未満」10.8%、「4時間以上」10.3%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「0～15分未満」2.6%、「15～30分未満」8.6%、「30分～1時間未満」19.7%、「1～2時間未満」26.5%、「2～3時間未満」18.0%、「3～4時間未満」9.7%、「4時間以上」11.0%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

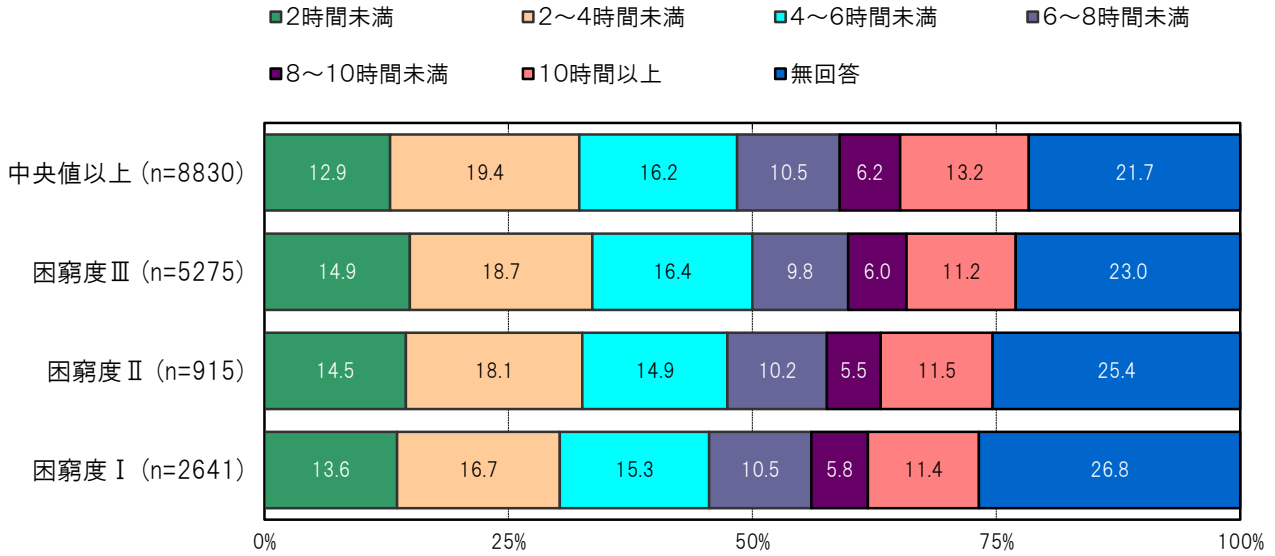


A-330. 困窮度別にみた休日に子どもと過ごす時間 [保護者 問14(3)]

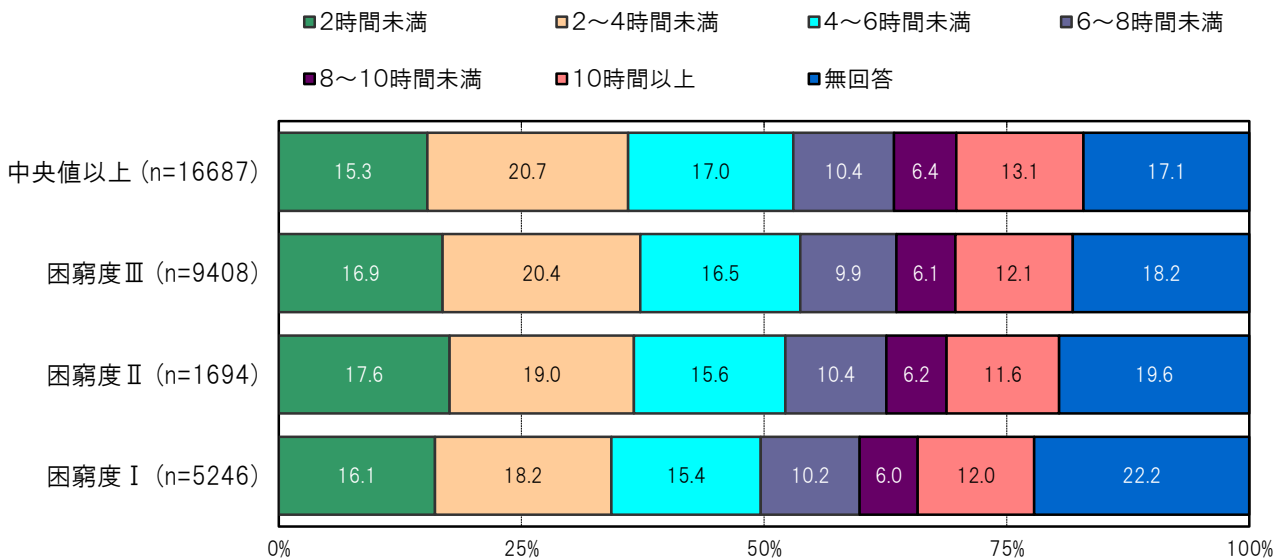
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「2時間未満」13.6%、「2～4時間未満」16.7%、「4～6時間未満」15.3%、「6～8時間未満」10.5%、「8～10時間未満」5.8%、「10時間以上」11.4%、となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「2時間未満」12.9%、「2～4時間未満」19.4%、「4～6時間未満」16.2%、「6～8時間未満」10.5%、「8～10時間未満」6.2%、「10時間以上」13.2%、となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

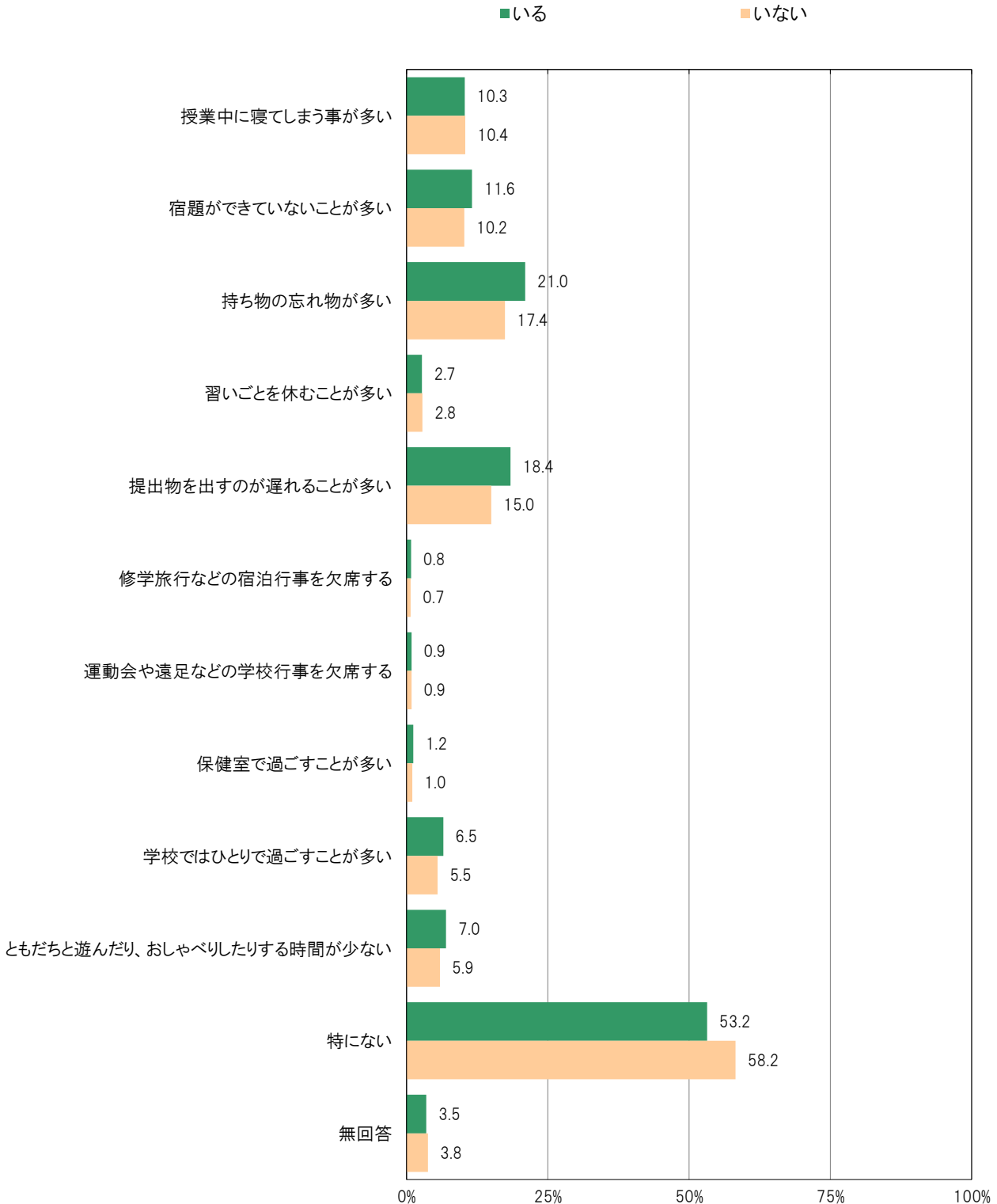


A-331. 世話をしている人の有無別にみた学校や行事等での子どもの状況 [子ども 問19]

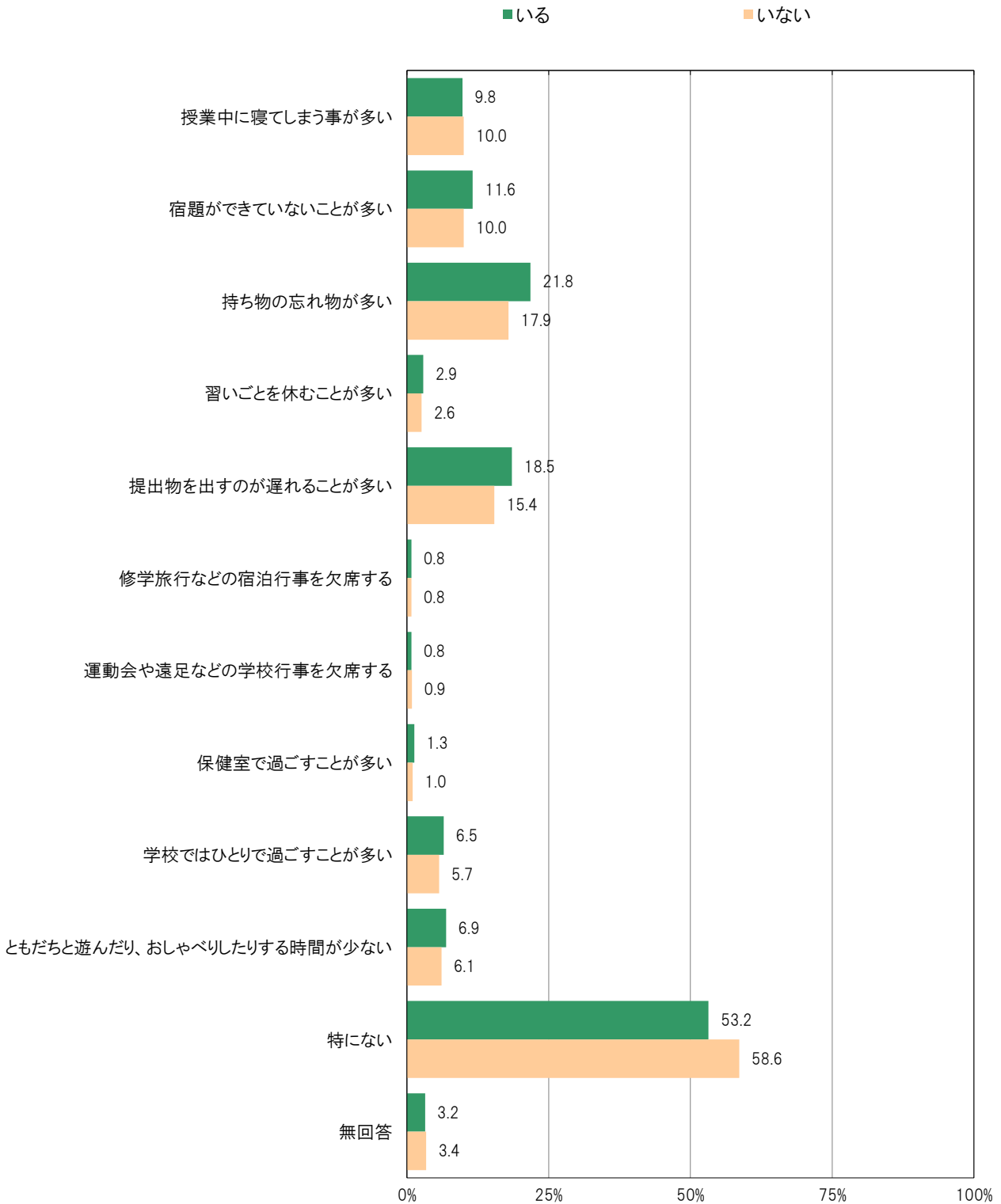
大阪市24区のあなたが世話をしている人の有無/いる群においては、「特にない」53.2%、「持ち物の忘れ物が多い」21.0%、「提出物を出すのが遅れることが多い」18.4%の順に高くなっている。

大阪市24区のあなたが世話をしている人の有無/いない群においては、「特にない」58.2%、「持ち物の忘れ物が多い」17.4%、「提出物を出すのが遅れることが多い」15.0%の順に高くなっている。

[大阪市24区/あなたが世話をしている人の有無別]



〔大阪府／あなたが世話をしている人の有無別〕

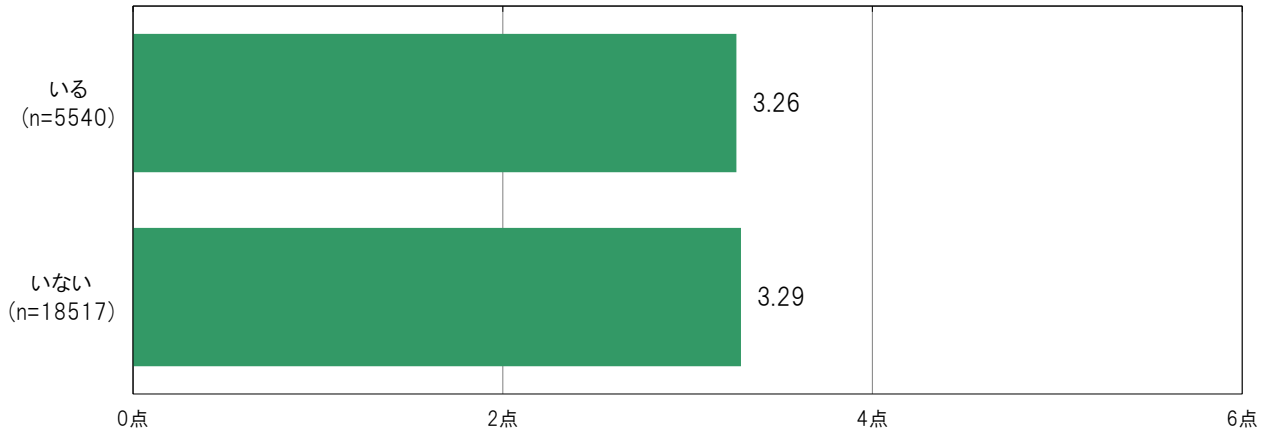


**A-332. 世話をしている人の有無別にみた学校がある日の授業時間以外での1日の勉強／加重得点平均** 【子ども 問13①】

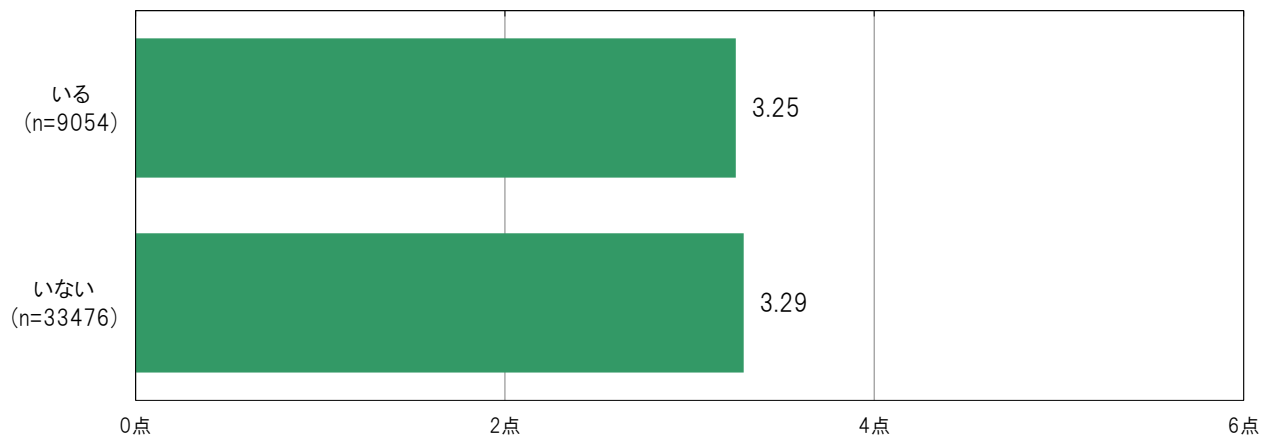
大阪市24区のあなたが世話をしている人の有無別の加重得点平均は、「いる」3.26点、「いない」3.29点となっている。

※加重得点「まったくしない」= 1点、「30分より少ない」= 2点、「30分以上、1時間未満」= 3点、「1時間以上、2時間未満」= 4点、「2時間以上、3時間未満」= 5点、「3時間以上」= 6点

〔大阪市24区／あなたが世話をしている人の有無別〕



〔大阪府／あなたが世話をしている人の有無別〕



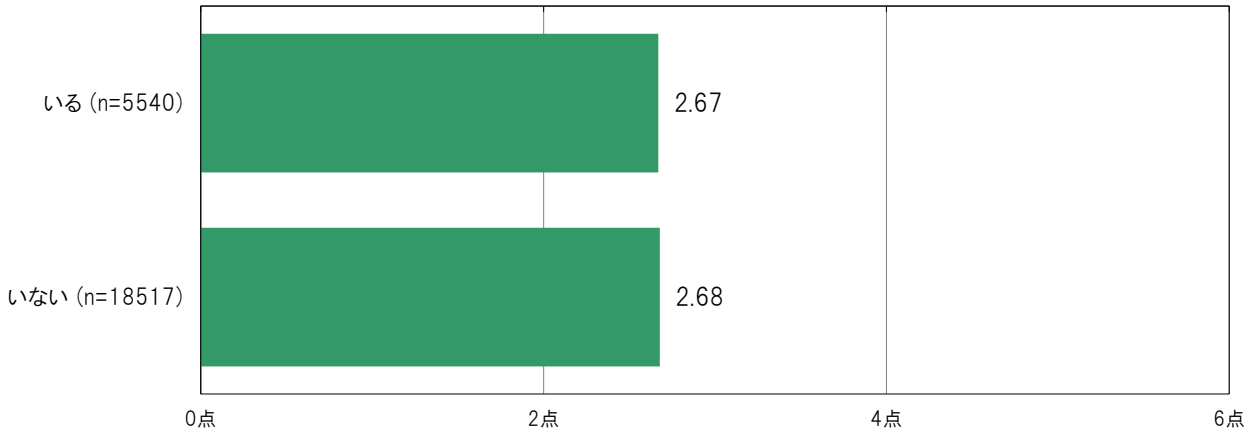


**A-333. 世話をしている人の有無別にみた学校がない日の授業時間以外での1日の勉強／加重得点平均 [子ども 問13②]**

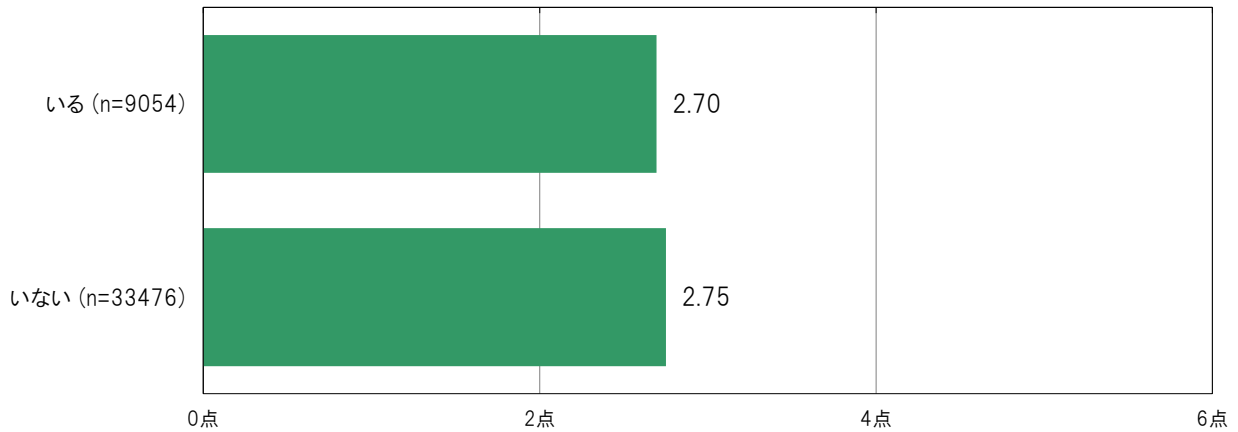
大阪市24区のあなたが世話をしている人の有無別の加重得点平均は、「いる」2.67点、「いない」2.68点となっている。

※加重得点「まったくしない」= 1点、「30分より少ない」= 2点、「30分以上、1時間未満」= 3点、「1時間以上、2時間未満」= 4点、「2時間以上、3時間未満」= 5点、「3時間以上」= 6点

**〔大阪市24区／あなたが世話をしている人の有無別〕**



**〔大阪府／あなたが世話をしている人の有無別〕**

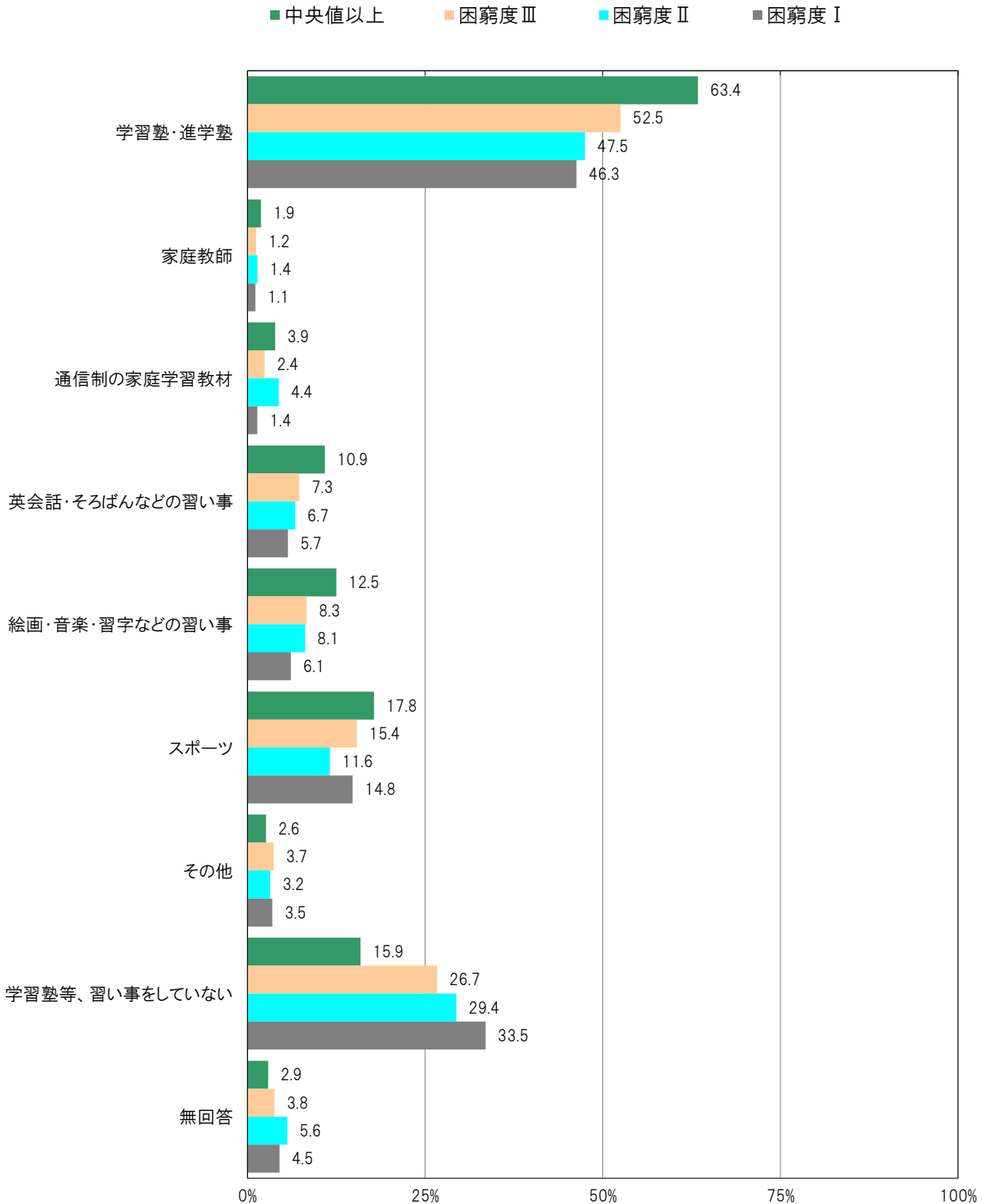


A-334. 困窮度別にみた学習塾等に通っているか／中学2年生 [子ども 問15] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「学習塾・進学塾」46.3%、「家庭教師」1.1%、「通信制の家庭学習教材」1.4%、「英会話・そろばんなどの習い事」5.7%、「絵画・音楽・習字などの習い事」6.1%、「スポーツ」14.8%、「その他」3.5%、「学習塾等、習い事をしていない」33.5%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「学習塾・進学塾」63.4%、「家庭教師」1.9%、「通信制の家庭学習教材」3.9%、「英会話・そろばんなどの習い事」10.9%、「絵画・音楽・習字などの習い事」12.5%、「スポーツ」17.8%、「その他」2.6%、「学習塾等、習い事をしていない」15.9%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕

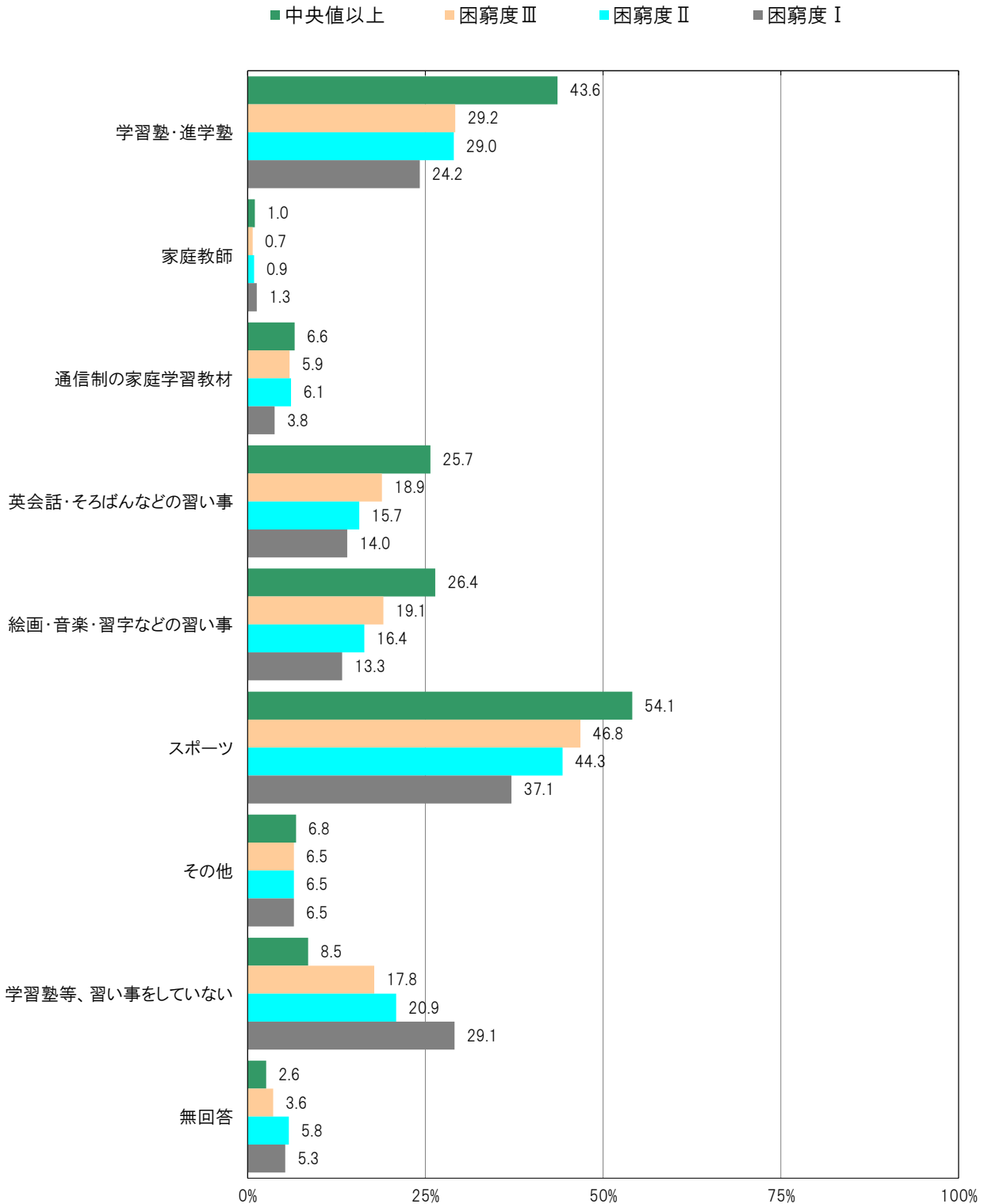


A-335. 困窮度別にみた学習塾等に通っているか／小学5年生 [子ども 問15] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「学習塾・進学塾」24.2%、「家庭教師」1.3%、「通信制の家庭学習教材」3.8%、「英会話・そろばんなどの習い事」14.0%、「絵画・音楽・習字などの習い事」13.3%、「スポーツ」37.1%、「その他」6.5%、「学習塾等、習い事をしていない」29.1%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「学習塾・進学塾」43.6%、「家庭教師」1.0%、「通信制の家庭学習教材」6.6%、「英会話・そろばんなどの習い事」25.7%、「絵画・音楽・習字などの習い事」26.4%、「スポーツ」54.1%、「その他」6.8%、「学習塾等、習い事をしていない」8.5%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕

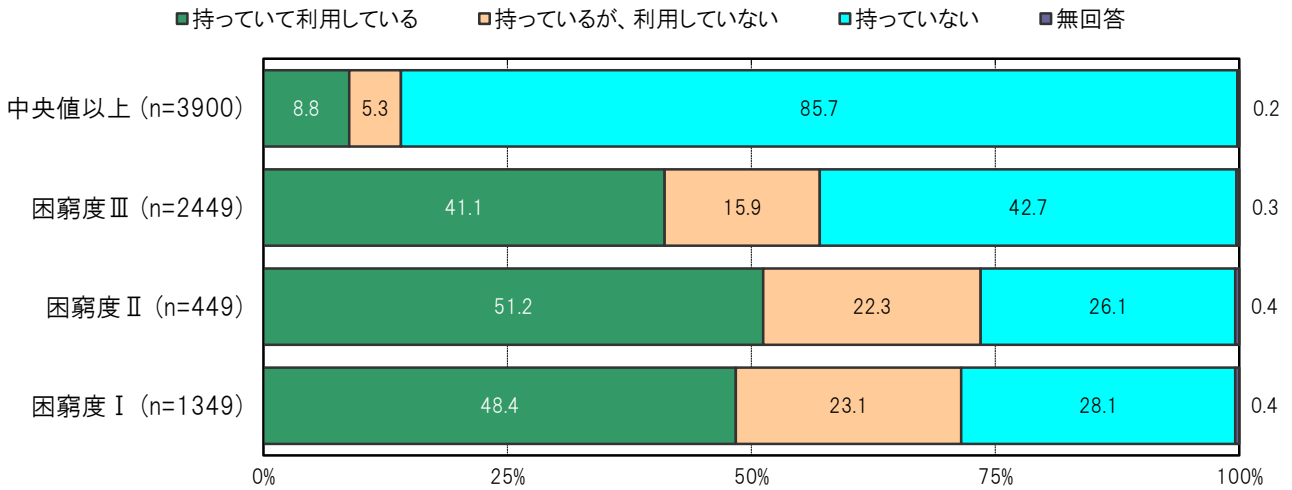


**A-336. 困窮度別にみた塾代助成カードの所有状況／中学2年生** [保護者 問25(1)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「持っているが、利用していない」23.1%、「持っていない」28.1%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「持っているが、利用していない」5.3%、「持っていない」85.7%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕

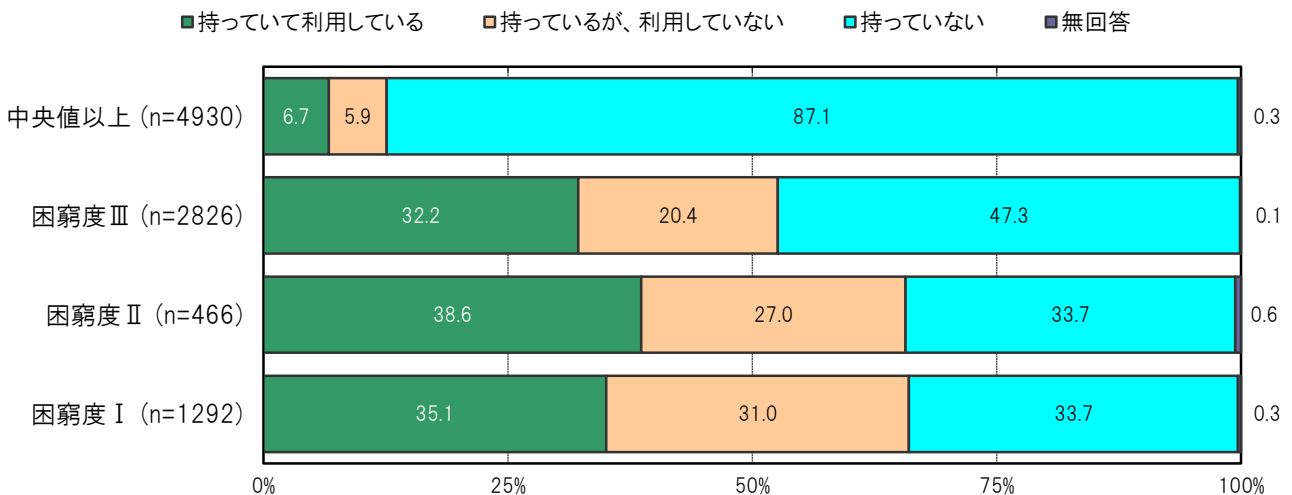


**A-337. 困窮度別にみた塾代助成カードの所有状況／小学5年生** [保護者 問25(1)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「持っているが、利用していない」31.0%、「持っていない」33.7%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「持っているが、利用していない」5.9%、「持っていない」87.1%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕

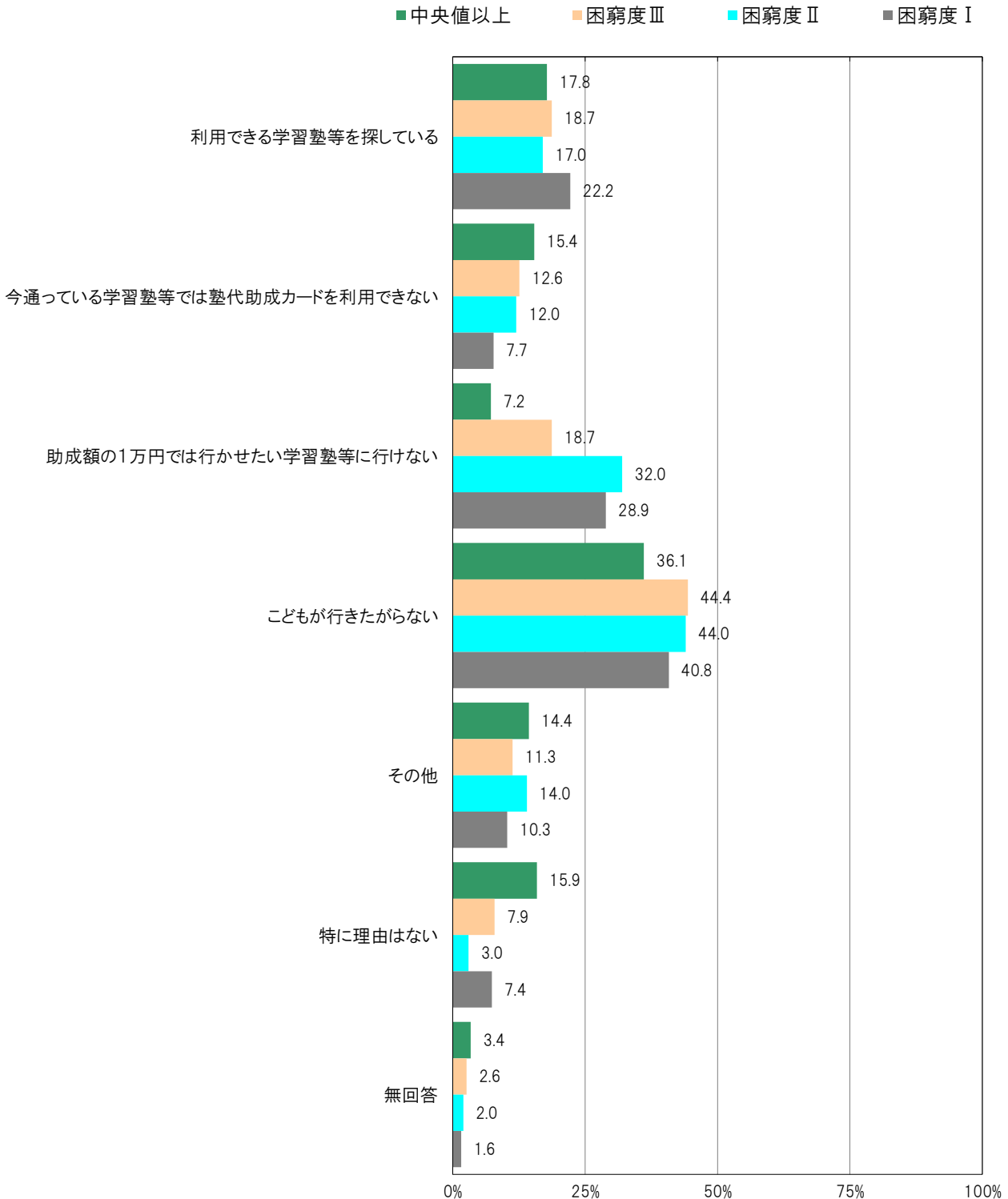


A-338. 困窮度別にみた塾代助成カードを利用していない理由／中学2年生 [保護者 問25(2)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「利用できる学習塾等を探している」22.2%、「今通っている学習塾等では塾代助成カードを利用できない」7.7%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」28.9%、「子どもが行きたがらない」40.8%、「その他」10.3%、「特に理由はない」7.4%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「利用できる学習塾等を探している」17.8%、「今通っている学習塾等では塾代助成カードを利用できない」15.4%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」7.2%、「子どもが行きたがらない」36.1%、「その他」14.4%、「特に理由はない」15.9%となっている。

[大阪市24区／困窮度別]

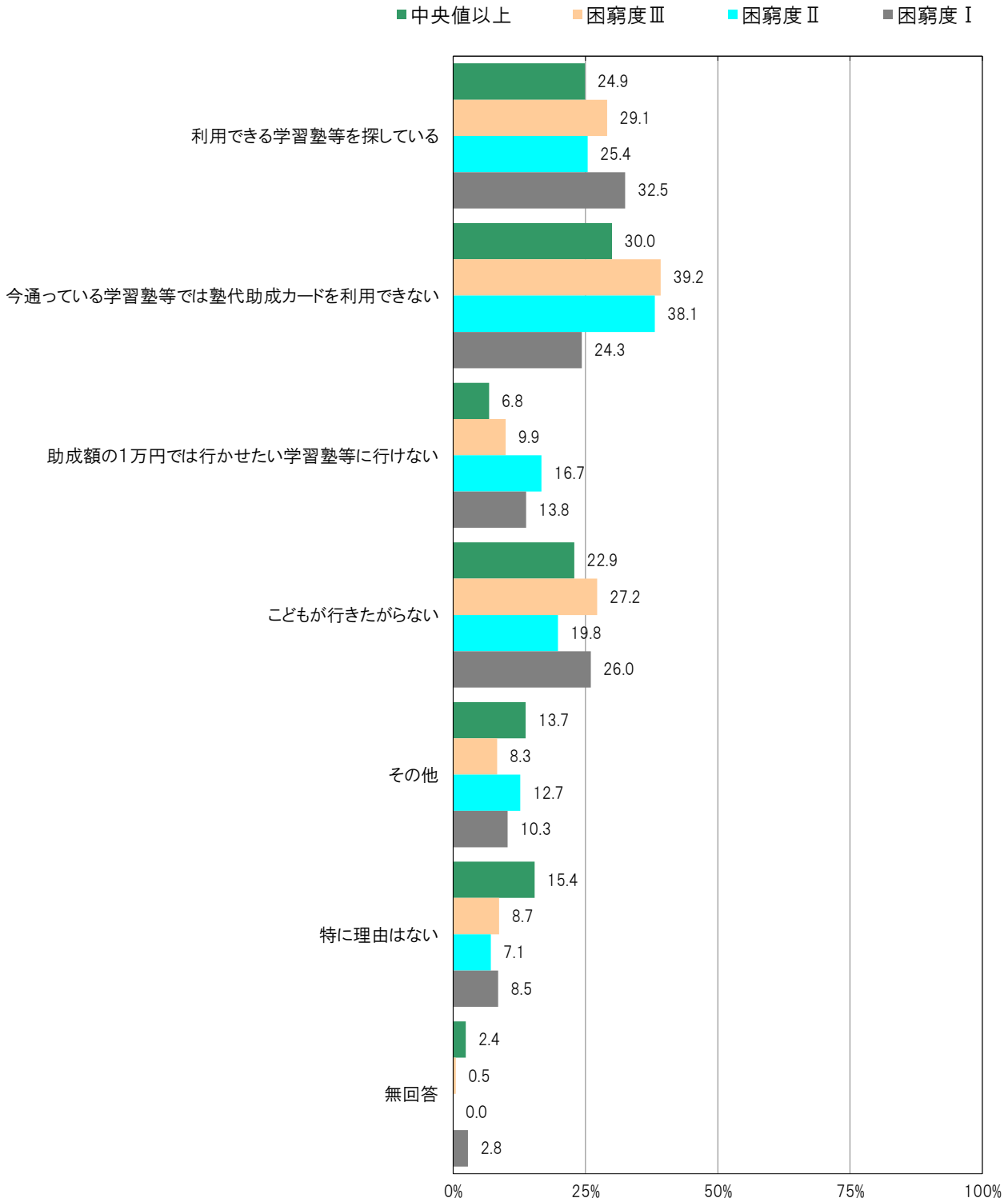


A-339. 困窮度別にみた塾代助成カードを利用していない理由／小学5年生 [保護者 問25(2)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「利用できる学習塾等を探している」32.5%、「今通っている学習塾等では塾代助成カードを利用できない」24.3%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」13.8%、「子どもが行きたがらない」26.0%、「その他」10.3%、「特に理由はない」8.5%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「利用できる学習塾等を探している」24.9%、「今通っている学習塾等では塾代助成カードを利用できない」30.0%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」6.8%、「子どもが行きたがらない」22.9%、「その他」13.7%、「特に理由はない」15.4%となっている。

[大阪市24区／困窮度別]

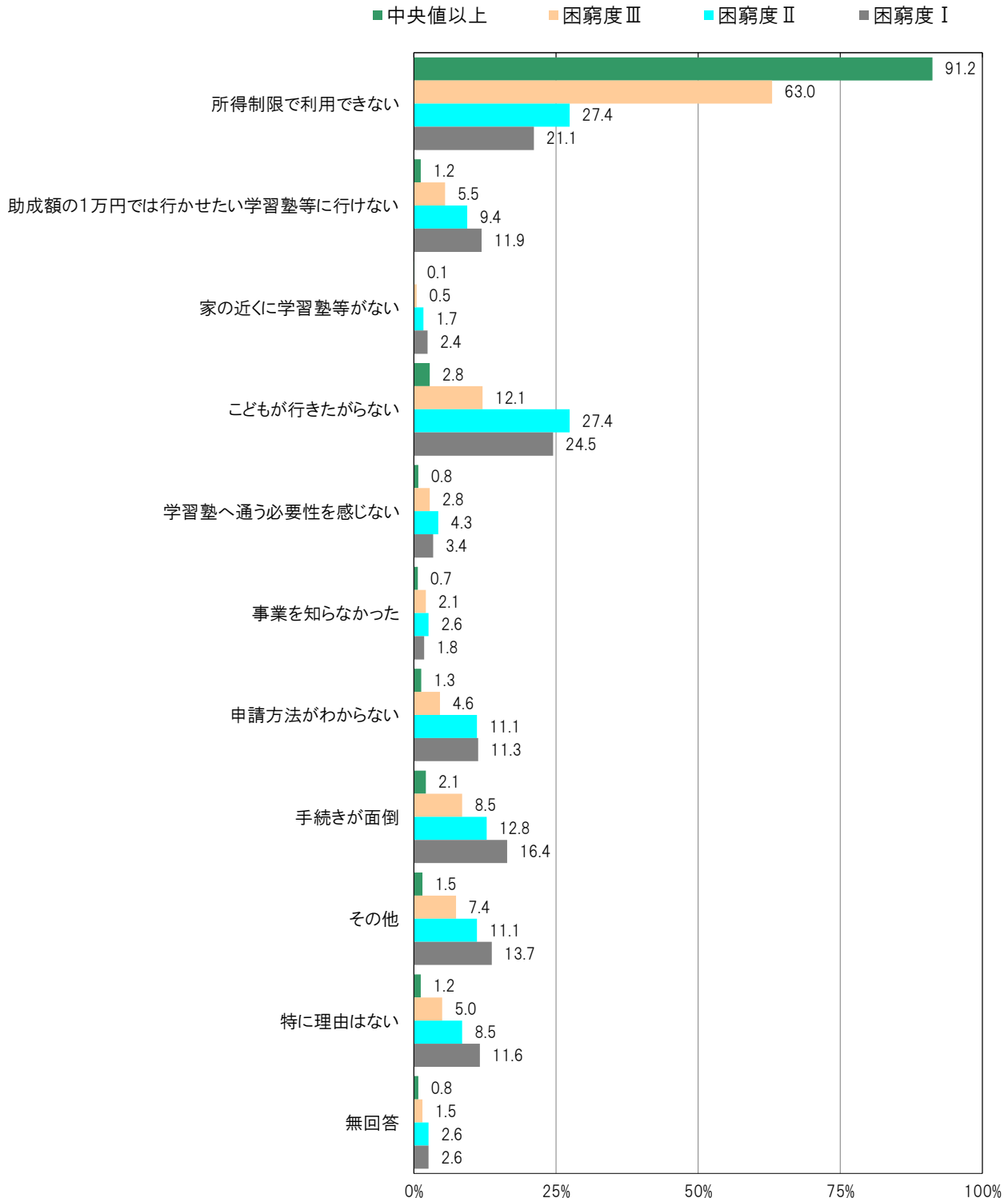


A-340. 困窮度別にみた塾代助成カードを持っていない理由／中学2年生 [保護者 問25(3)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「所得制限で利用できない」21.1%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」11.9%、「家の近くに学習塾等がない」2.4%、「子どもが行きたがらない」24.5%、「学習塾へ通う必要性を感じない」3.4%、「事業を知らなかった」1.8%、「申請方法がわからない」11.3%、「手続きが面倒」16.4%、「その他」13.7%、「特に理由はない」11.6%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「所得制限で利用できない」91.2%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」1.2%、「家の近くに学習塾等がない」0.1%、「子どもが行きたがらない」2.8%、「学習塾へ通う必要性を感じない」0.8%、「事業を知らなかった」0.7%、「申請方法がわからない」1.3%、「手続きが面倒」2.1%、「その他」1.5%、「特に理由はない」1.2%となっている。

[大阪市24区／困窮度別]

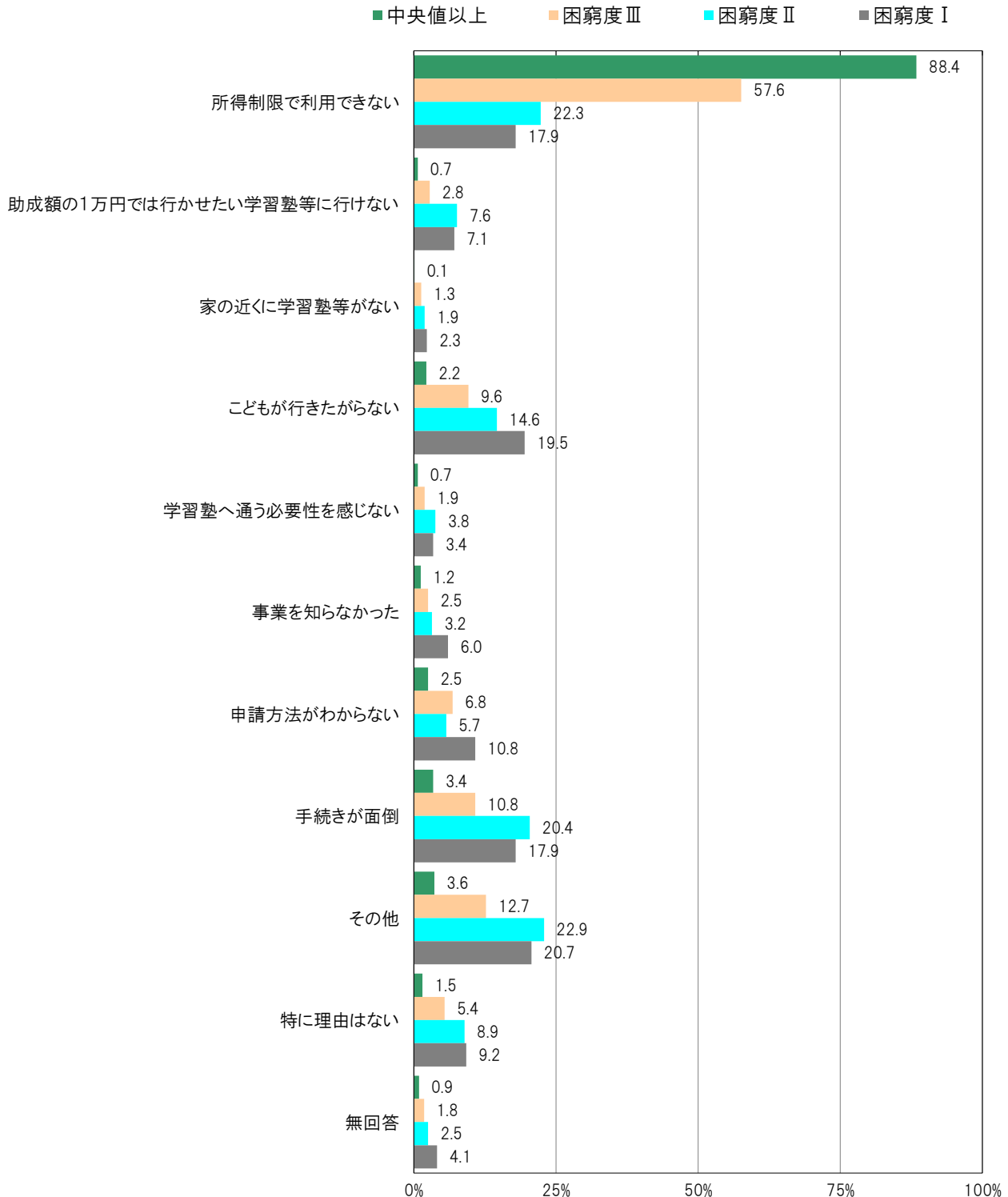


A-341. 困窮度別にみた塾代助成カードを持っていない理由／小学5年生 [保護者 問25(3)]  
 ※大阪市独自の調査項目

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「所得制限で利用できない」17.9%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」7.1%、「家の近くに学習塾等がない」2.3%、「子どもが行きたがらない」19.5%、「学習塾へ通う必要性を感じない」3.4%、「事業を知らなかった」6.0%、「申請方法がわからない」10.8%、「手続きが面倒」17.9%、「その他」20.7%、「特に理由はない」9.2%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「所得制限で利用できない」88.4%、「助成額の1万円では行かせたい学習塾等に行けない」0.7%、「家の近くに学習塾等がない」0.1%、「子どもが行きたがらない」2.2%、「学習塾へ通う必要性を感じない」0.7%、「事業を知らなかった」1.2%、「申請方法がわからない」2.5%、「手続きが面倒」3.4%、「その他」3.6%、「特に理由はない」1.5%となっている。

[大阪市24区／困窮度別]



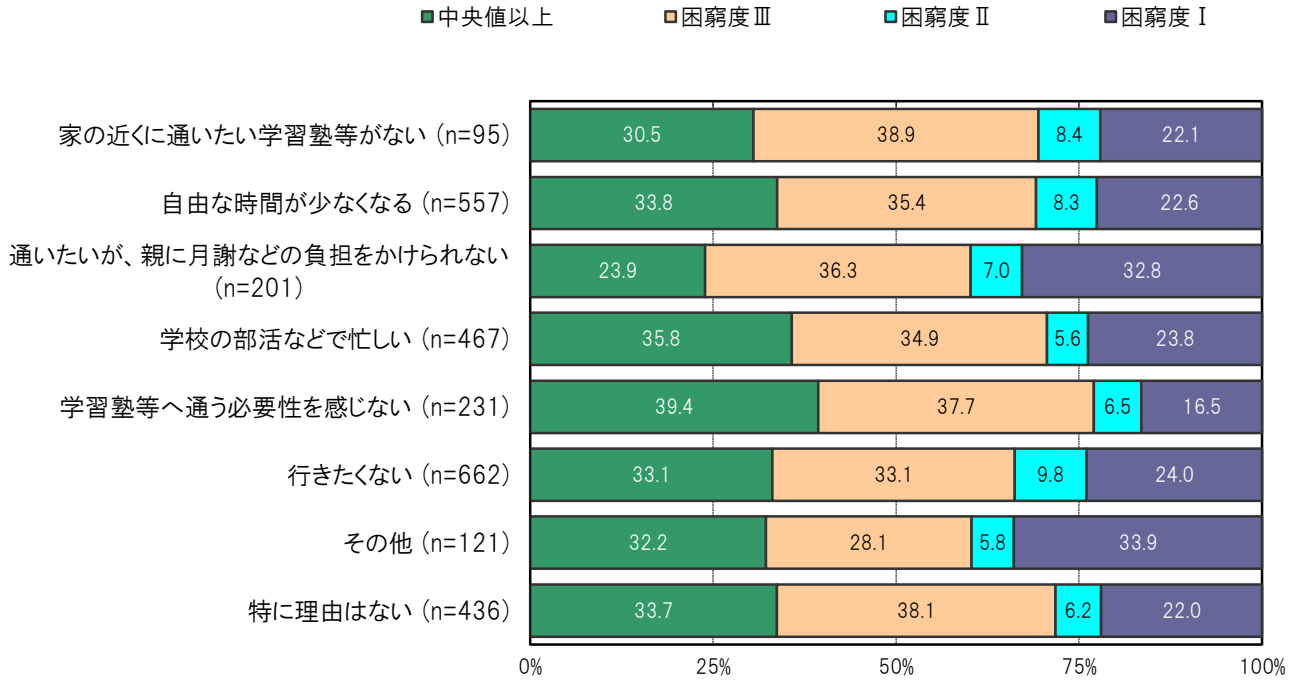


A-342. 学習塾等に通っていない理由別に見た困窮度／中学2年生 〔保護者 困窮度〕  
※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学習塾等に通っていない理由／行きたくない群においては、「中央値以上」33.1%、「困窮度Ⅲ」33.1%、「困窮度Ⅱ」9.8%、「困窮度Ⅰ」24.0%となっている。

大阪市24区の学習塾等に通っていない理由／自由な時間が少なくなる群においては、「中央値以上」33.8%、「困窮度Ⅲ」35.4%、「困窮度Ⅱ」8.3%、「困窮度Ⅰ」22.6%となっている。

〔大阪市24区／学習塾等に通っていない理由別〕

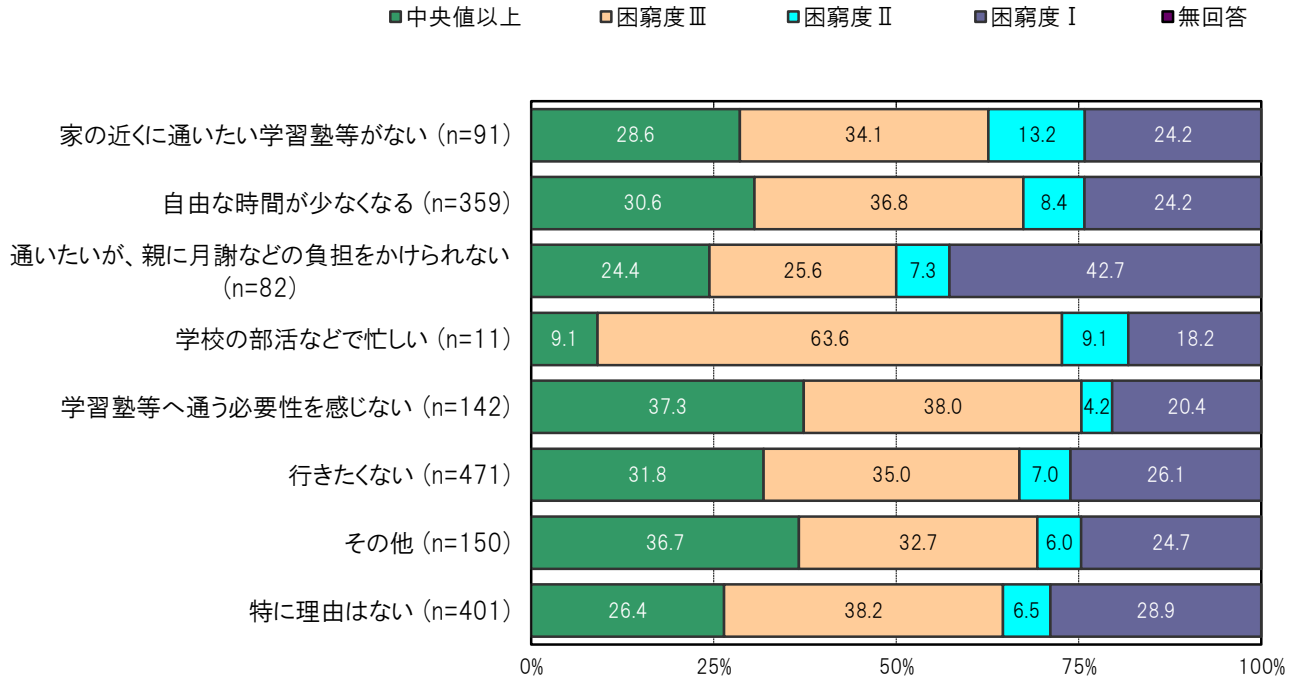


A-343. 学習塾等に通っていない理由別にみた困窮度／小学5年生 [保護者 困窮度]  
 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学習塾等に通っていない理由／行きたくない群においては、「中央値以上」31.8%、「困窮度Ⅲ」35.0%、「困窮度Ⅱ」7.0%、「困窮度Ⅰ」26.1%となっている。

大阪市24区の学習塾等に通っていない理由／自由な時間が少なくなる群においては、「中央値以上」30.6%、「困窮度Ⅲ」36.8%、「困窮度Ⅱ」8.4%、「困窮度Ⅰ」24.2%となっている。

〔大阪市24区／学習塾等に通っていない理由別〕

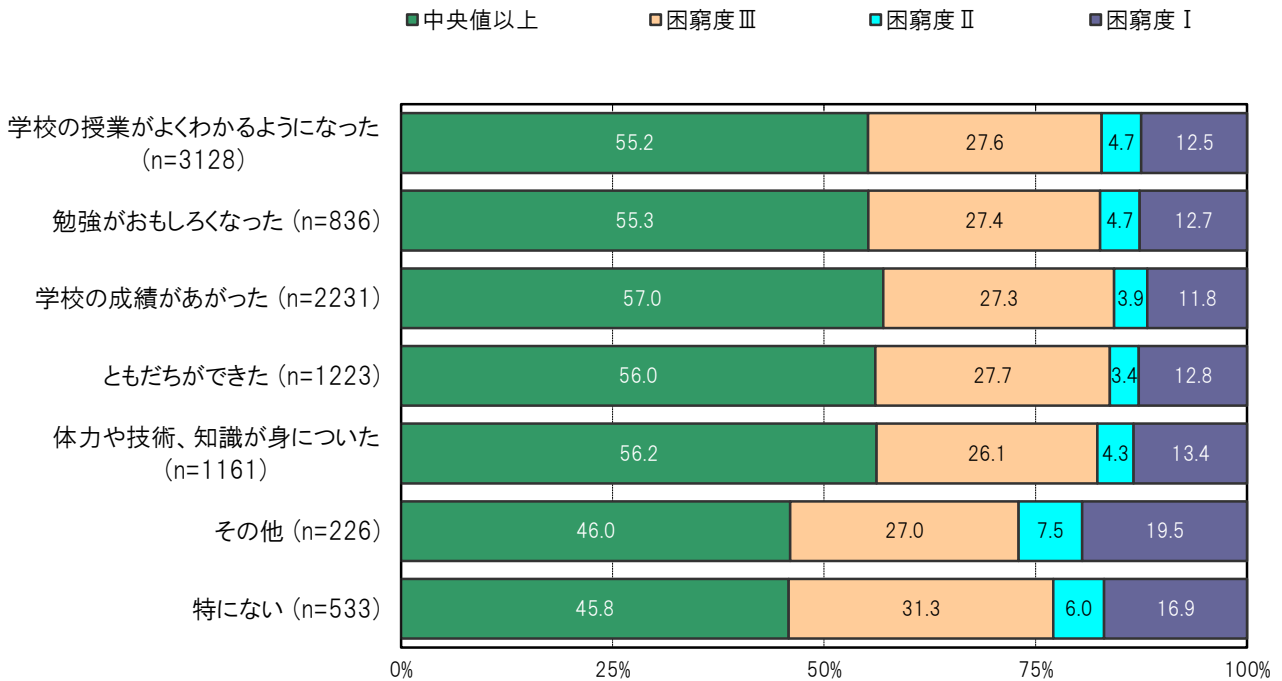


A-344. 学習塾等に通って良かったこと別にみた困窮度／中学２年生 〔保護者 困窮度〕  
※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学習塾等に通って良かったこと／学校の授業がよくわかるようになった群においては、「中央値以上」55.2%、「困窮度Ⅲ」27.6%、「困窮度Ⅱ」4.7%、「困窮度Ⅰ」12.5%となっている。

大阪市24区の学習塾等に通って良かったこと／学校の成績があがった群においては、「中央値以上」57.0%、「困窮度Ⅲ」27.3%、「困窮度Ⅱ」3.9%、「困窮度Ⅰ」11.8%となっている。

〔大阪市24区／学習塾等に通って良かったこと別〕

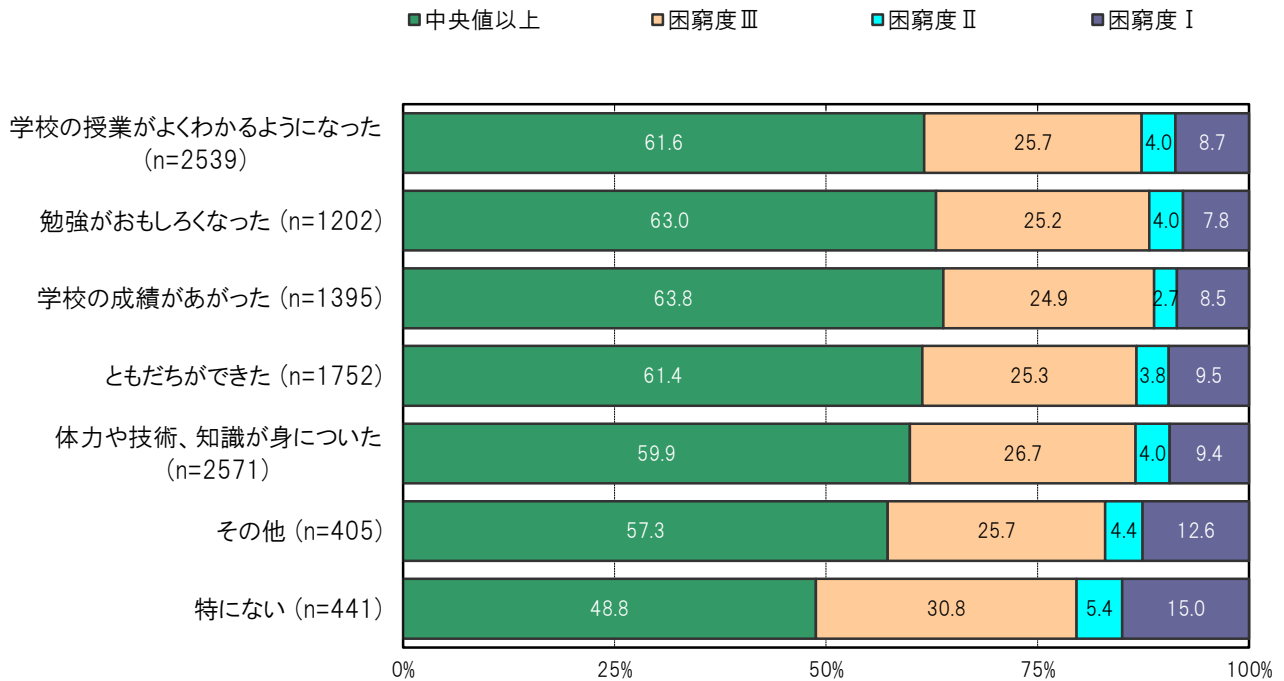


A-345. 学習塾等に通って良かったこと別にみた困窮度／小学5年生 〔保護者 困窮度〕  
 ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の学習塾等に通って良かったこと／学校の授業がよくわかるようになった群においては、「中央値以上」61.6%、「困窮度Ⅲ」25.7%、「困窮度Ⅱ」4.0%、「困窮度Ⅰ」8.7%となっている。

大阪市24区の学習塾等に通って良かったこと／体力や技術、知識が身についた群においては、「中央値以上」59.9%、「困窮度Ⅲ」26.7%、「困窮度Ⅱ」4.0%、「困窮度Ⅰ」9.4%となっている。

〔大阪市24区／学習塾等に通って良かったこと別〕



## 〔家庭生活・学習に関する考察〕

まず、経済状況と家庭生活における子どもと保護者のかかわりの関連について、困窮度が中央値以上の群と困窮度Ⅰの群の間の差に着目しながら確認する。おうちの大人の人と朝食をとる頻度を見ると、「ほとんど毎日」(52.9%対41.7%)が中央値以上群では困窮度Ⅰ群と比べ11.2ポイント高い。家族との文化活動を行う頻度を見ると、月に1回以上文化活動をする」と答えた割合(33.4%対23.7%)が中央値以上群では困窮度Ⅰ群と比べ9.7ポイント高くなっている。保護者の在宅時間を見ると、「おこさんの学校からの帰宅時間には家にいる」(50.9%対42.9%)が中央値以上群では困窮度Ⅰ群と比べ8.0ポイント高くなっている。保護者の子どもとの会話頻度を見ると、「よくする」(71.2%対65.4%)が中央値以上群では困窮度Ⅰ群と比べ5.8ポイント高くなっている。これらの結果から、経済状況が保護者と子どもの間のコミュニケーションの深さや子どもの活動全般に影響を及ぼすと考えられる。

次に、学校への遅刻状況と家庭生活における子どもと保護者のかかわりの関連について確認する。おうちの大人の人と朝食をとる頻度を見ると、「ほとんど毎日」(50.5%対45.2%)が「遅刻はしない」群は「週に4～5回」以上遅刻する群と比べ5.3ポイント高くなっている。学校での出来事について話す頻度を見ると、「遅刻はしない」群は週に1回以上遅刻する群と比べ「ほとんど毎日」(46.4%対39.0%)が7.4ポイント高くなっている。これらの結果から、遅刻頻度の多さは生活の不規則性や保護者と子どものコミュニケーション不足を暗示する。

経済状況と子どもの学習にかかわる習慣や進学希望の関連について、困窮度が中央値以上の群と困窮度Ⅰの群の間の差に着目して述べる。通学状況を見ると、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、「ほぼ毎日通っている」(93.6%対87.6%)が6.0ポイント高くなっている。学校がある日の勉強時間を見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「まったくしない」(18.1%対8.0%)が10.1ポイント、学校がない日の勉強時間においては、「まったくしない」(37.4%対20.6%)が16.8ポイント高くなっている。学習理解度を見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「あまりわからない」と「ほとんどわからない」の合計(22.8%対10.5%)が12.3ポイント高くなっている。文化活動を見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、読書をする頻度では、「まったくしない」(48.1%対38.7%)が9.4ポイント高くなっている。希望進学先を見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、子ども自身の希望する進学先で「高校」(20.5%対9.6%)が10.9ポイント、保護者の希望する進学先で「高校」(22.3%対6.0%)が16.3ポイント高くなっている。一方、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、子ども自身の希望する進学先で「大学」(43.5%対28.4%)が15.1ポイント、保護者の希望する進学先で「大学」(70.6%対44.5%)が26.1ポイント高くなっている。学習塾・学習塾の利用状況を見ると、中央値以上群は困窮度Ⅰ群と比べ、小学生(43.6%対24.2%)が19.4ポイント、中学生(63.4%対46.3%)が17.1ポイント高くなっている。学習塾等に通っていない理由を見ると、困窮度Ⅰ群は中央値以上群と比べ、「学習塾等へ通う必要性を感じない」は小学生(37.3%対20.4%)が16.9ポイント、中学生(39.4%対16.5%)が22.9ポイント高くなっている。これらの結果から、経済的に困難な世帯の子どもは他の子どもと比べ通学・学習習慣や家庭内での文化活動の習慣が定着しにくく、結果的に学習理解が不十分となっている可能性が示された。また、子ども自身も保護者も大学以上の高いレベルの教育を望まなくなっており、これは経済的事情と学習理解の低さのいずれもが要因となっている可能性がある。

続いて、起床習慣や学校への遅刻状況と子どもの学習にかかわる習慣の関連について確認する。起床時間の規則性に学習時間を見ると、ほぼ同じ時刻に「起きていない」群は「起きている」群と比べ、学校がある日の勉強時間では「まったくしない」(28.6%対10.3%)が18.3ポイント、学校がない日の勉強時間では「まったくしない」(42.1%対24.5%)が17.6ポイント、読書時間では「まったくしない」(50.1%対42.3%)が7.8ポイント高くなっている。朝食の頻度別に学習時間を見ると、朝食を「食べない」群では「毎日またはほとんど毎日」食べる群に比べ、学校がある日の勉強時間では「まったくしない」(27.2%対10.2%)が17.0ポイント、学校がない日の勉強時間では「まったくしない」(46.1%対24.3%)が21.8ポイント、読書時間では「まったくしない」(57.2%対40.7%)が16.5ポイント高くなっている。学校への遅刻頻度別に学習理解度を見ると、「毎日またはほとんど毎日」遅刻する群は「遅刻はしない」群に比べ、「あまりわからない」「ほとんどわからない」「わからない」の合計(25.6%対13.8%)が11.8ポイント高くなっている。これらの結果から、起床習慣が身につけていないことは、学習習慣・読書習慣の形成に影響が出ている可能性が示唆された。また、起床習慣が身につけていないと遅刻につながり、授業を受けられていないため学習理解に影響が出ている可能性がある。

最後に、日常生活の意識と学校内・外での学習・生活状況との関連をまとめる。まず「遅刻はしない」群は「週に4～5回」以上遅刻する群に比べ、「遊びにでかけるのが好きだ」について「いつもそうだ」(60.2%対55.1%)が5.1ポイント、「元気いっぱいだ」について「いつもそうだ」(54.8%対49.5%)が5.3ポイント高くなっている。また、週に1回以上遅刻する群は「遅刻はしない」群に比べ、「やる気が起きない」について「いつもそうだ」(23.4%対15.1%)が8.3ポイント、「いらいらする」について「いつもそうだ」(15.4%対9.5%)が5.9ポイント高くなっている。さらに、「遅刻はしない」群は週に1回以上遅刻する群に比べ、子ども自身の希望する進学先で「大学」(38.9%対28.6%)が10.3ポイント高くなっている。これらの結果から、遅刻頻度が多いと、対人コミュニケーションに対する積極性が低く、自己肯定感が低くなる可能性がある。さらに、遅刻頻度が多いと大学以上の高いレベルの教育を望まなくなっており、子ども本人の日常生活に対する取り組みや意欲などの心理面を理解し、学習・生活状況へのフォローの必要性が示唆される。

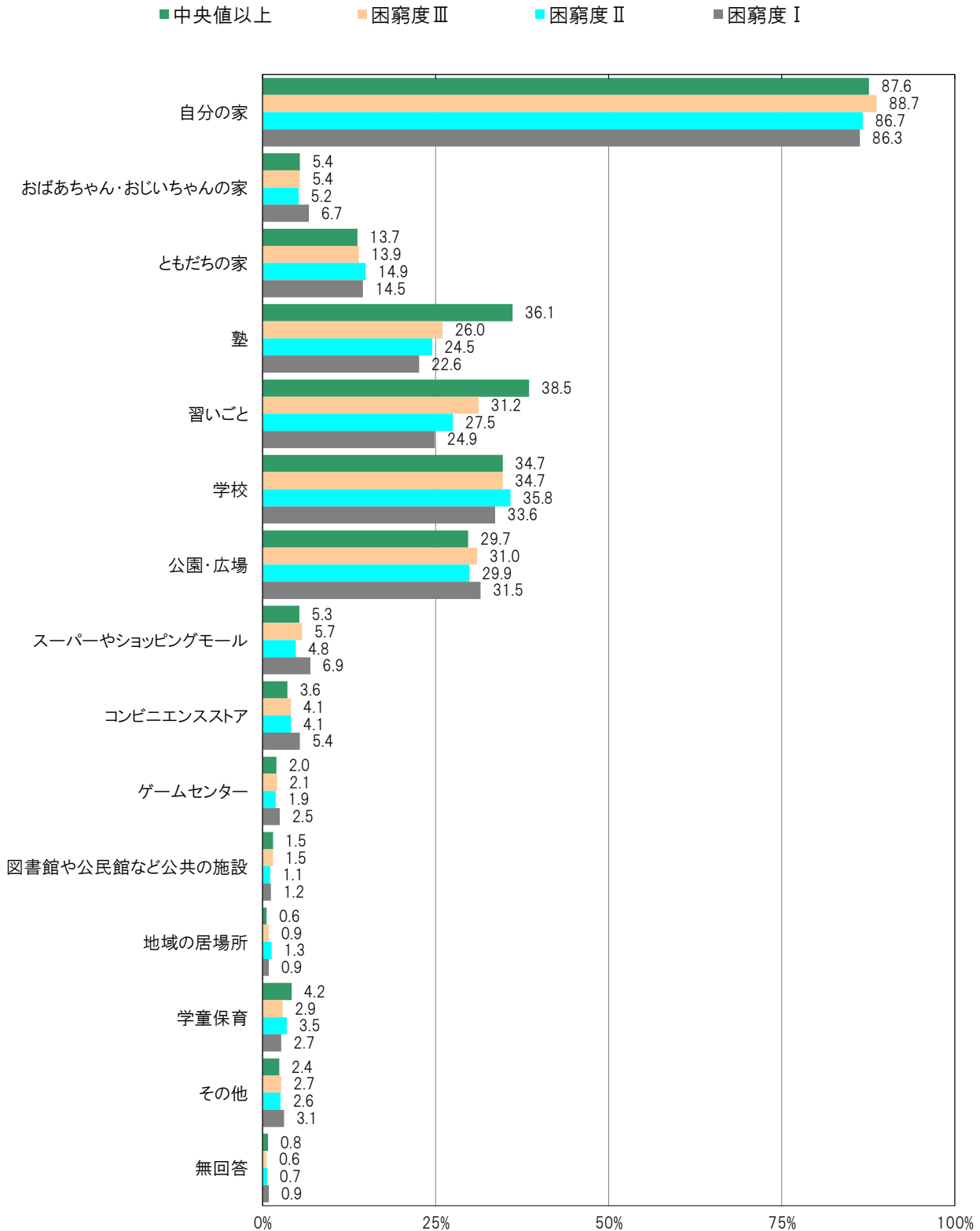
### 3-6. 対人関係

#### A-346. 困窮度別にみた平日の放課後を過ごす場所〔子ども 問11〕

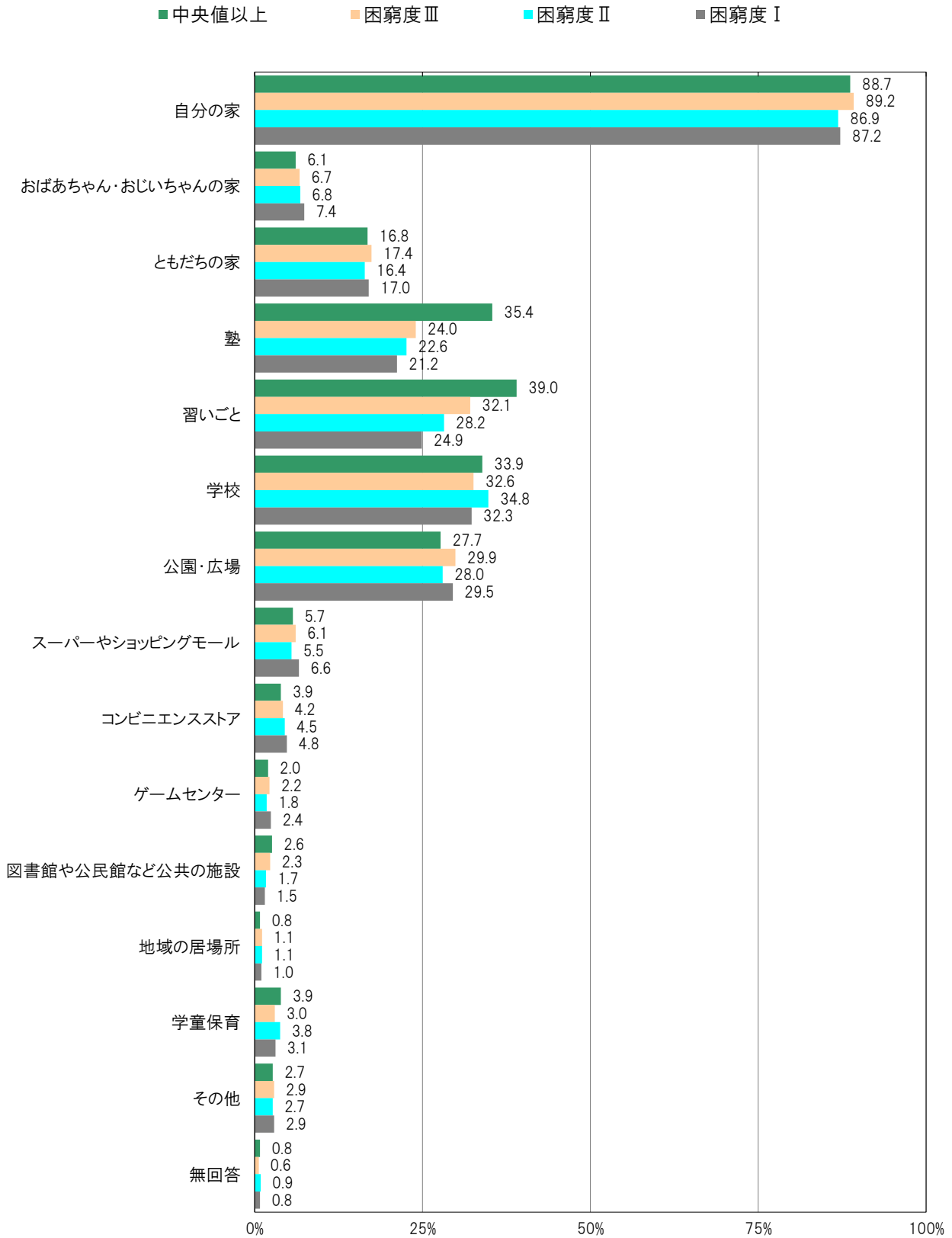
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「自分の家」86.3%、「学校」33.6%、「公園・広場」31.5%の順に高くなっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「自分の家」87.6%、「習いごと」38.5%、「塾」36.1%の順に高くなっている。

#### 〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

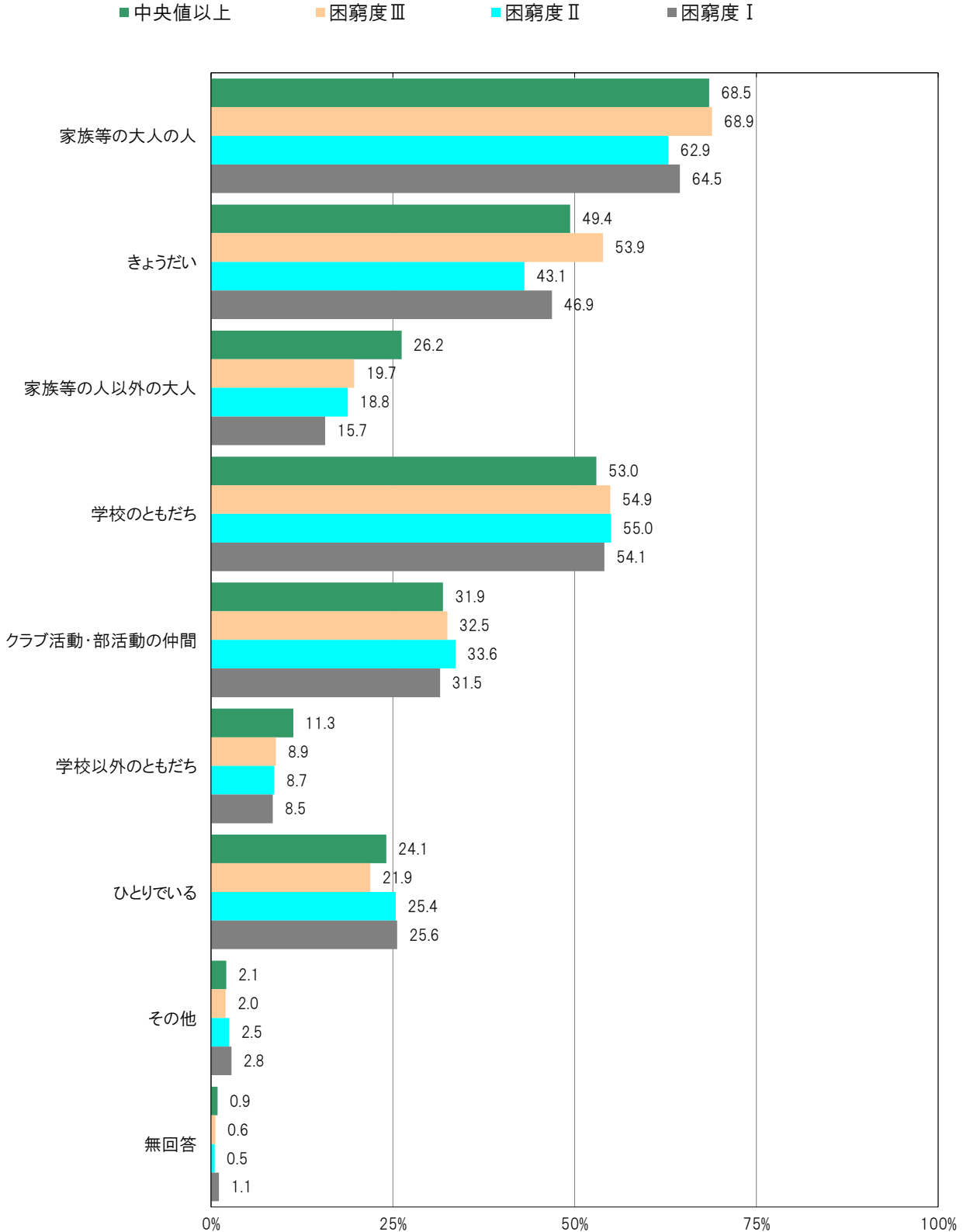


A-347. 困窮度別にみた平日の放課後に一緒に過ごす人 [子ども 問10]

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「家族等の大人の人」64.5%、「きょうだい」46.9%、「家族等の人以外の大人」15.7%、「学校のともだち」54.1%、「クラブ活動・部活動の仲間」31.5%、「学校以外のともだち」8.5%、「ひとりである」25.6%、「その他」2.8%となっている。

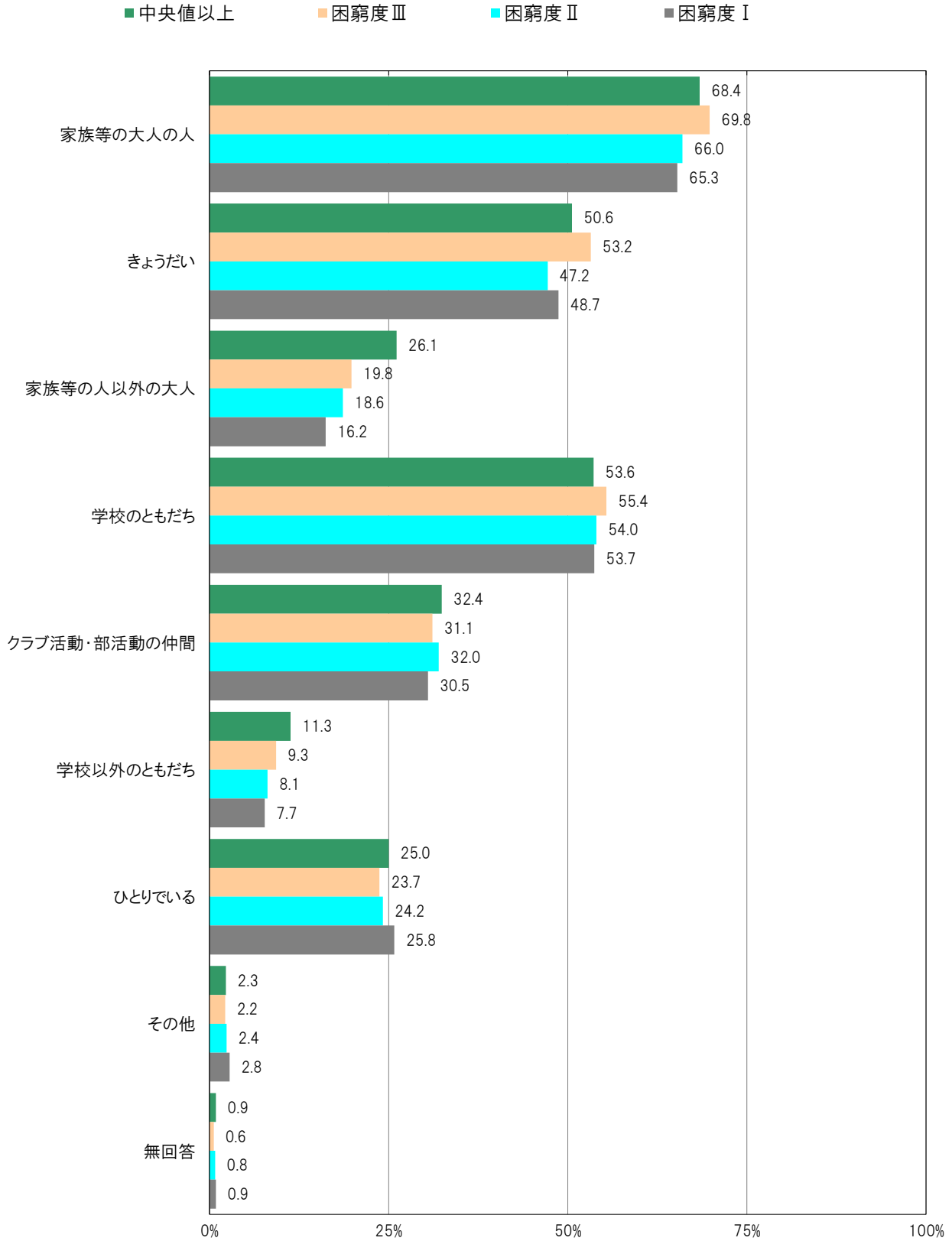
大阪市24区の中央値以上群においては、「家族等の大人の人」68.5%、「きょうだい」49.4%、「家族等の人以外の大人」26.2%、「学校のともだち」53.0%、「クラブ活動・部活動の仲間」31.9%、「学校以外のともだち」11.3%、「ひとりである」24.1%、「その他」2.1%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕





〔大阪府／困窮度別〕

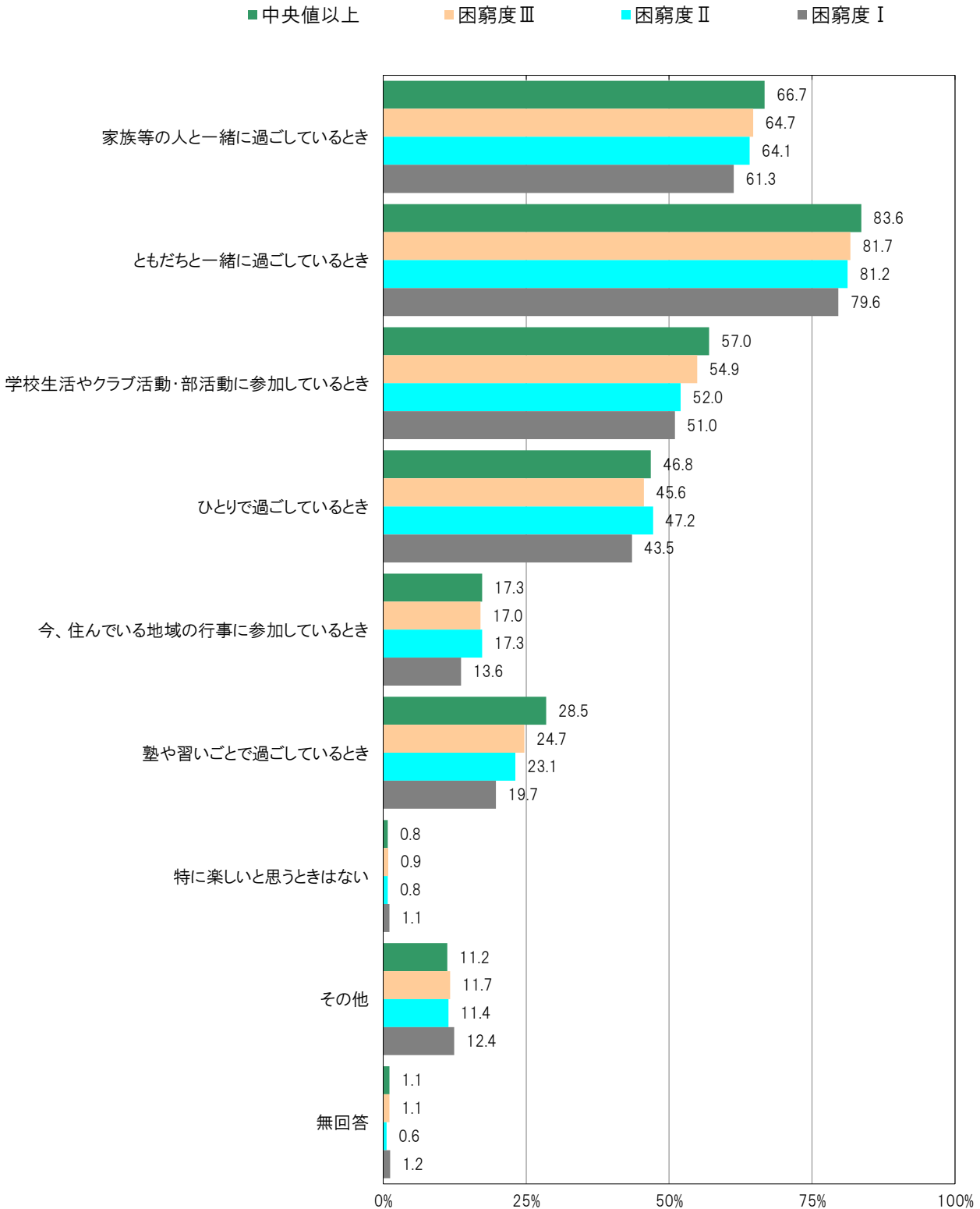


A-348. 困窮度別にみた毎日の生活で楽しいとき 【子ども 問9】

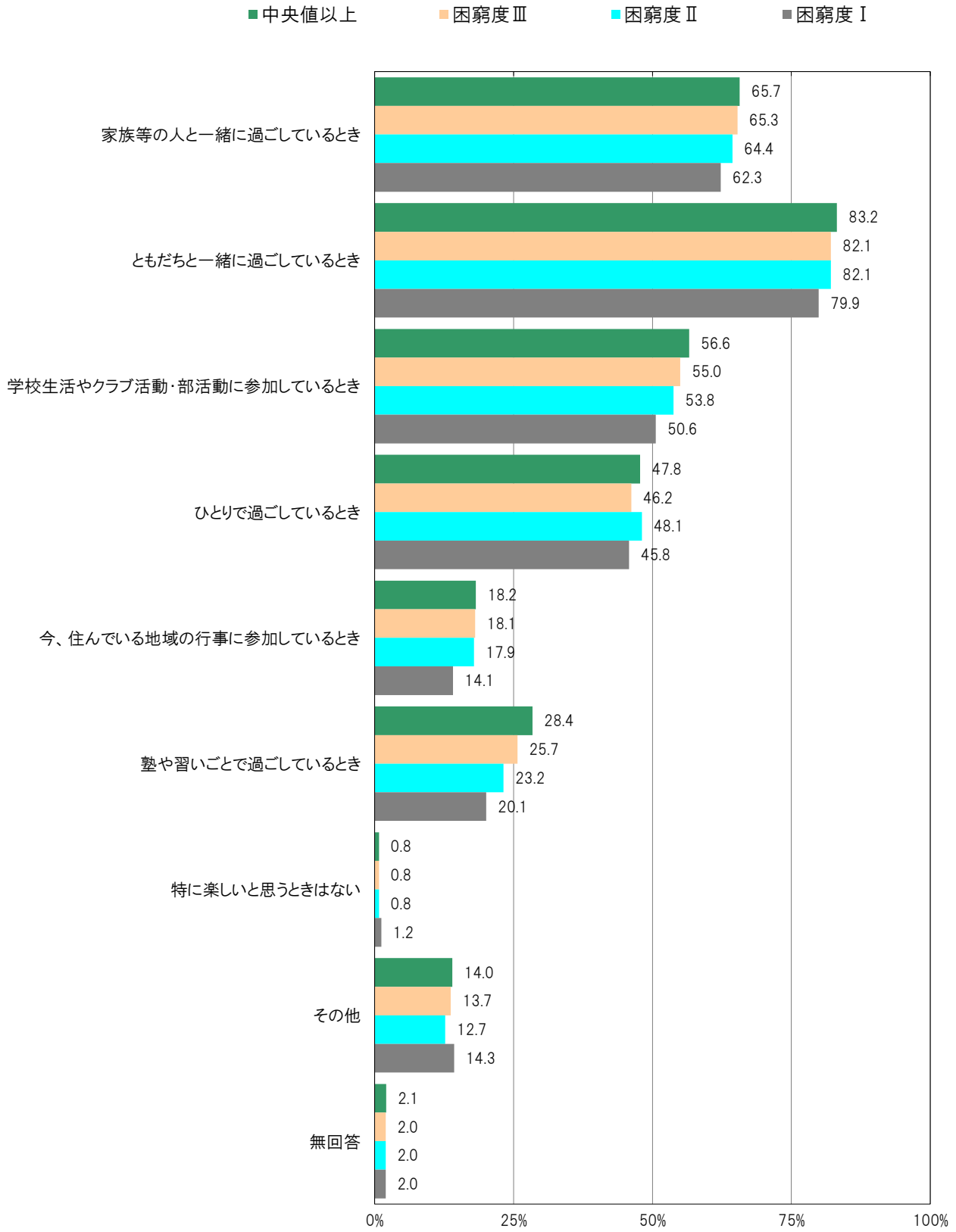
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「家族等の人と一緒に過ごしているとき」61.3%、「ともだちと一緒に過ごしているとき」79.6%、「学校生活やクラブ活動・部活動に参加しているとき」51.0%、「ひとりで過ごしているとき」43.5%、「今、住んでいる地域の行事に参加しているとき」13.6%、「塾や習いごとで過ごしているとき」19.7%、「特に楽しいと思うときはない」1.1%、「その他」12.4%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「家族等の人と一緒に過ごしているとき」66.7%、「ともだちと一緒に過ごしているとき」83.6%、「学校生活やクラブ活動・部活動に参加しているとき」57.0%、「ひとりで過ごしているとき」46.8%、「今、住んでいる地域の行事に参加しているとき」17.3%、「塾や習いごとで過ごしているとき」28.5%、「特に楽しいと思うときはない」0.8%、「その他」11.2%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

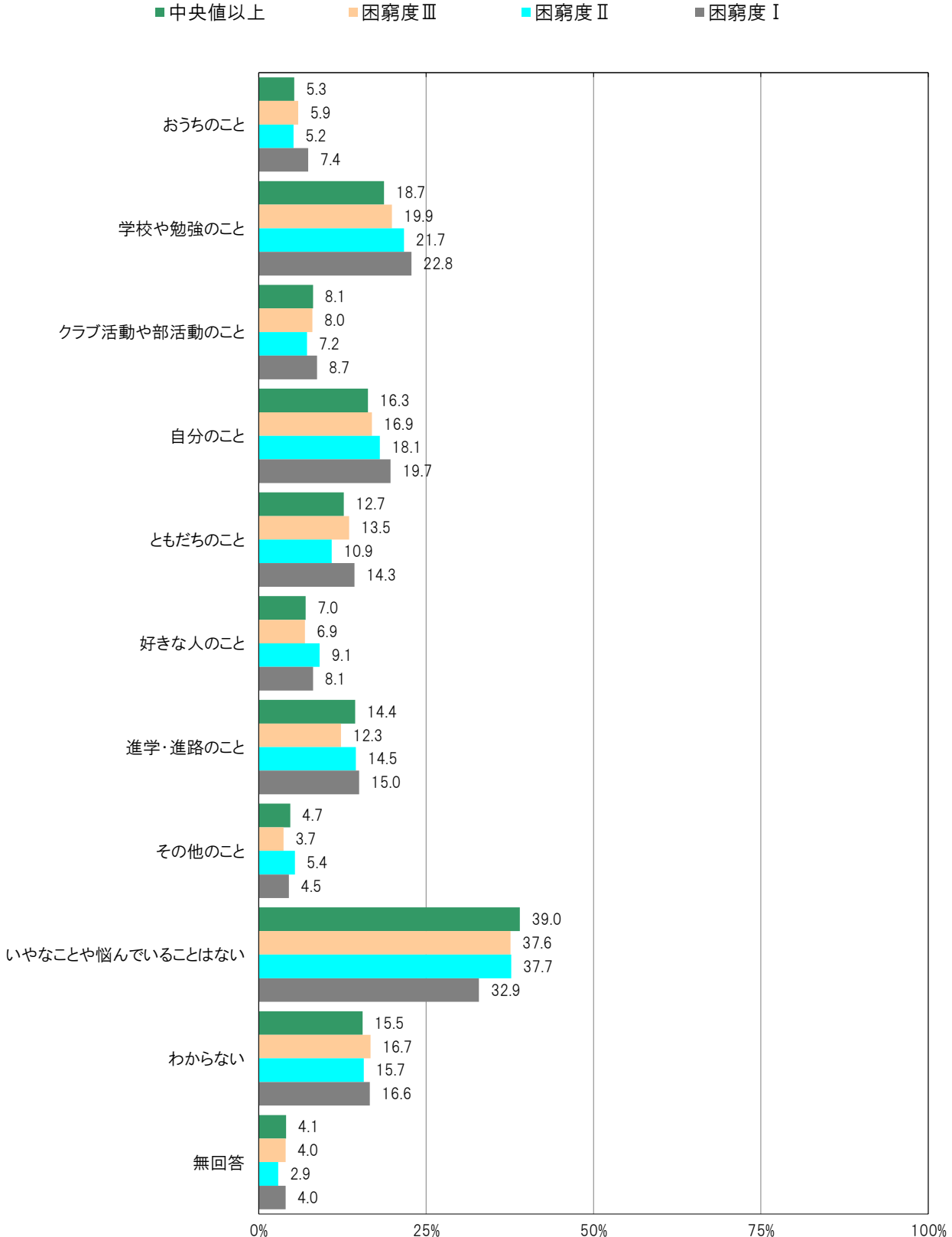


A-349. 困窮度別にみた嫌なことや悩みごと 【子ども 問20】

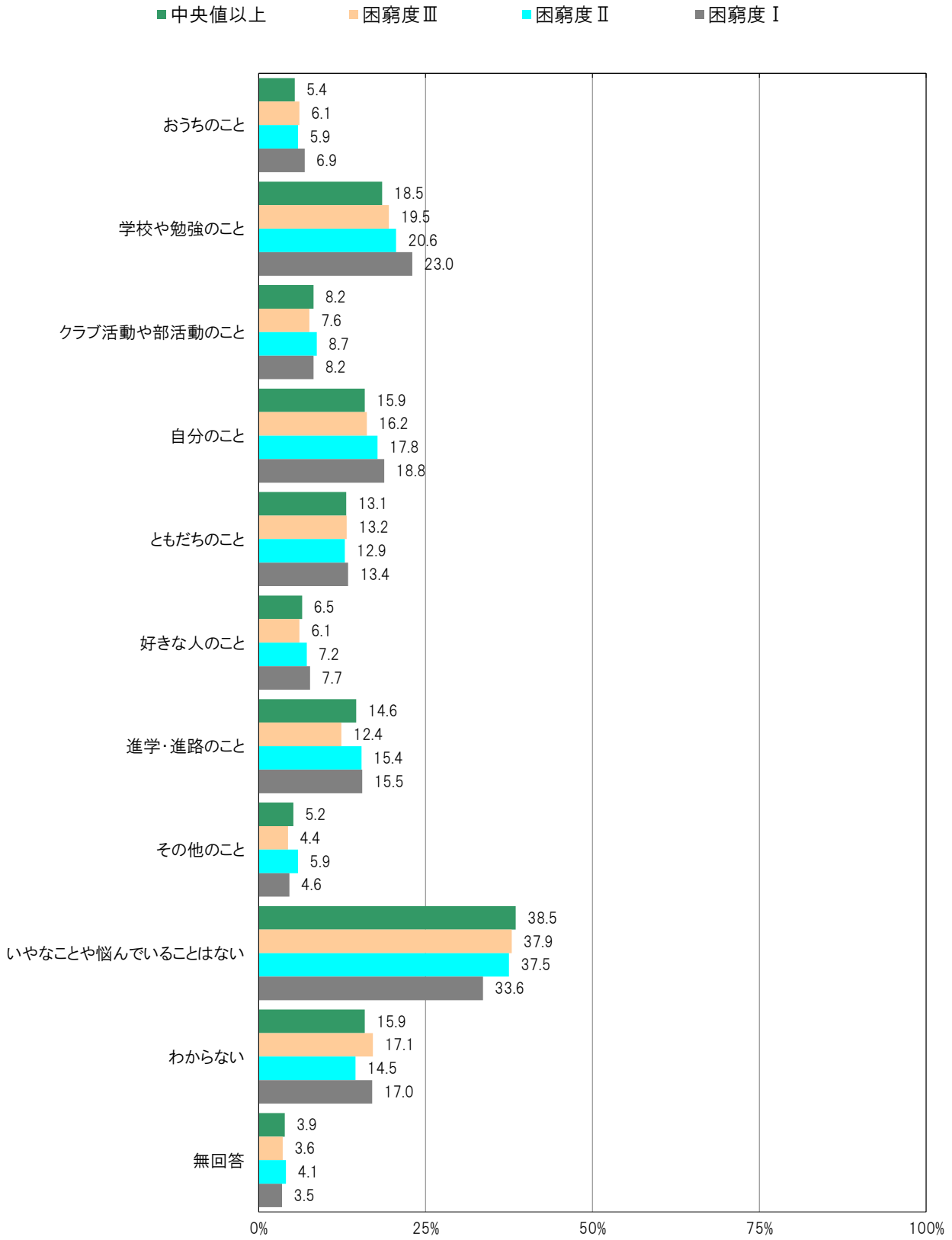
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「おうちのこと」7.4%、「学校や勉強のこと」22.8%、「クラブ活動や部活動のこと」8.7%、「自分のこと」19.7%、「ともだちのこと」14.3%、「好きな人のこと」8.1%、「進学・進路のこと」15.0%、「その他のこと」4.5%、「いやなことや悩んでいることはない」32.9%、「わからない」16.6%となっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「おうちのこと」5.3%、「学校や勉強のこと」18.7%、「クラブ活動や部活動のこと」8.1%、「自分のこと」16.3%、「ともだちのこと」12.7%、「好きな人のこと」7.0%、「進学・進路のこと」14.4%、「その他のこと」4.7%、「いやなことや悩んでいることはない」39.0%、「わからない」15.5%となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

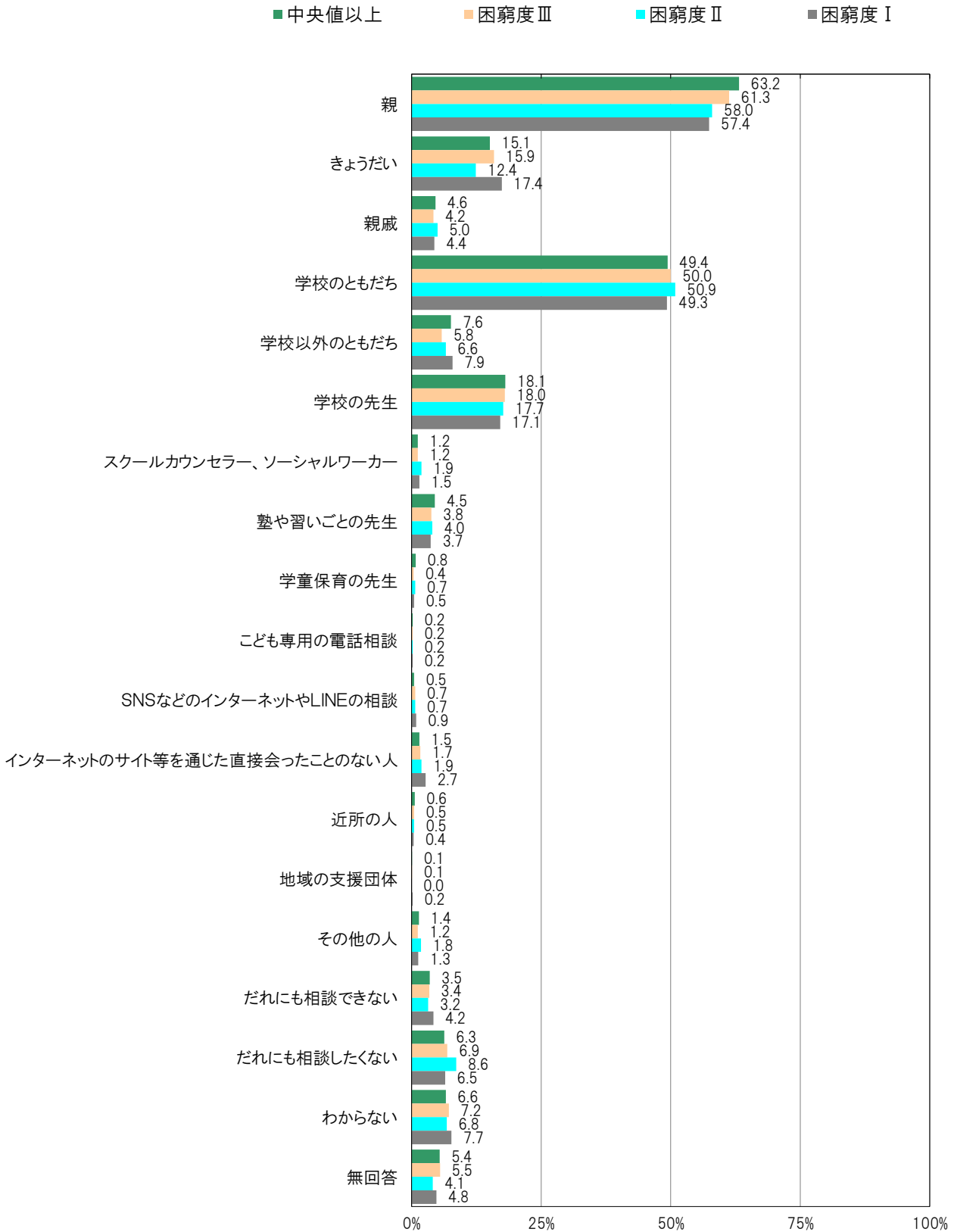


A-350. 困窮度別にみた嫌なことや悩みごとがある時の相談相手 [子ども 問21]

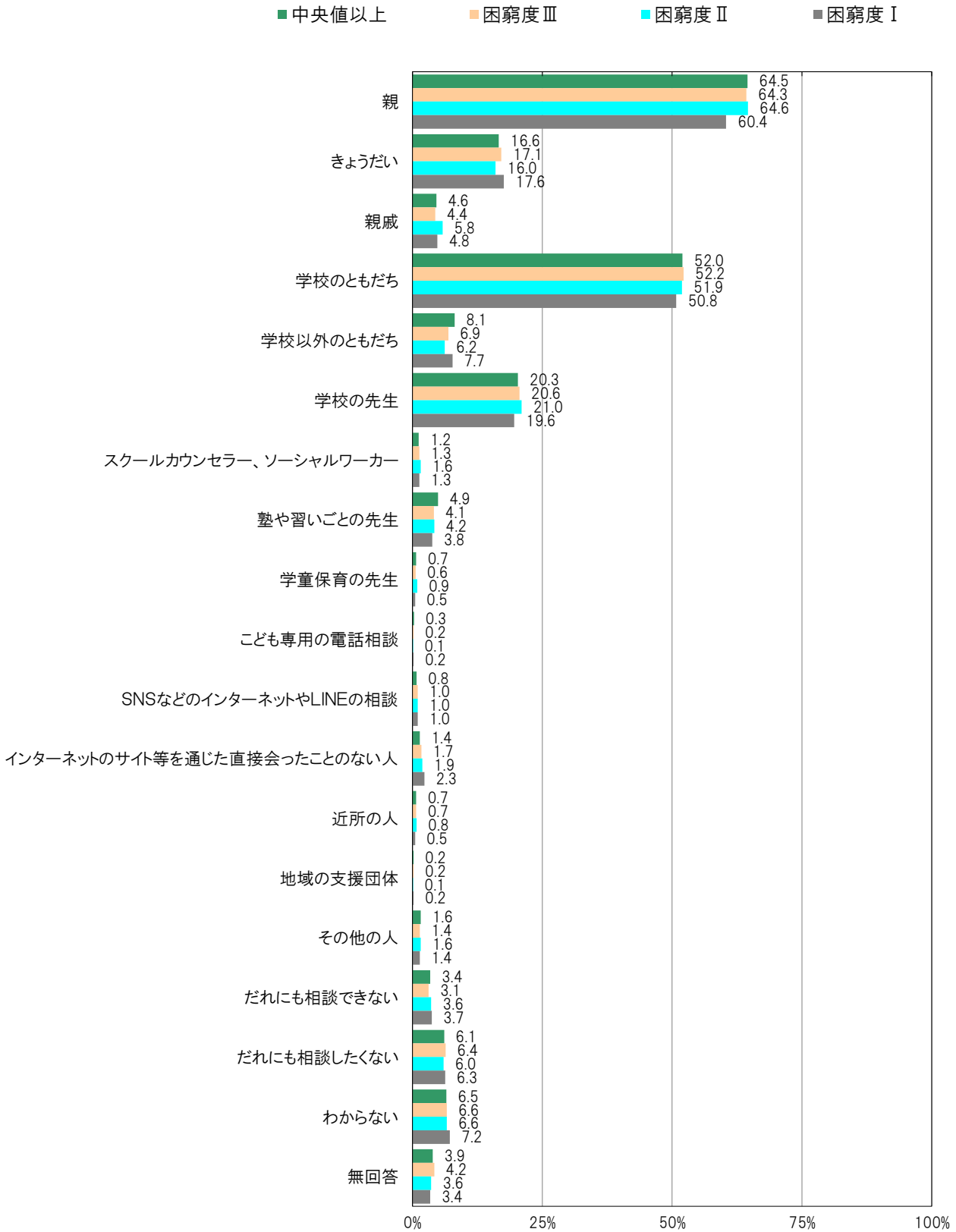
大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「親」57.4%、「学校のともだち」49.3%、「きょうだい」17.4%の順に高くなっている。

大阪市24区の中央値以上群においては、「親」63.2%、「学校のともだち」49.4%、「学校の先生」18.1%の順に高くなっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

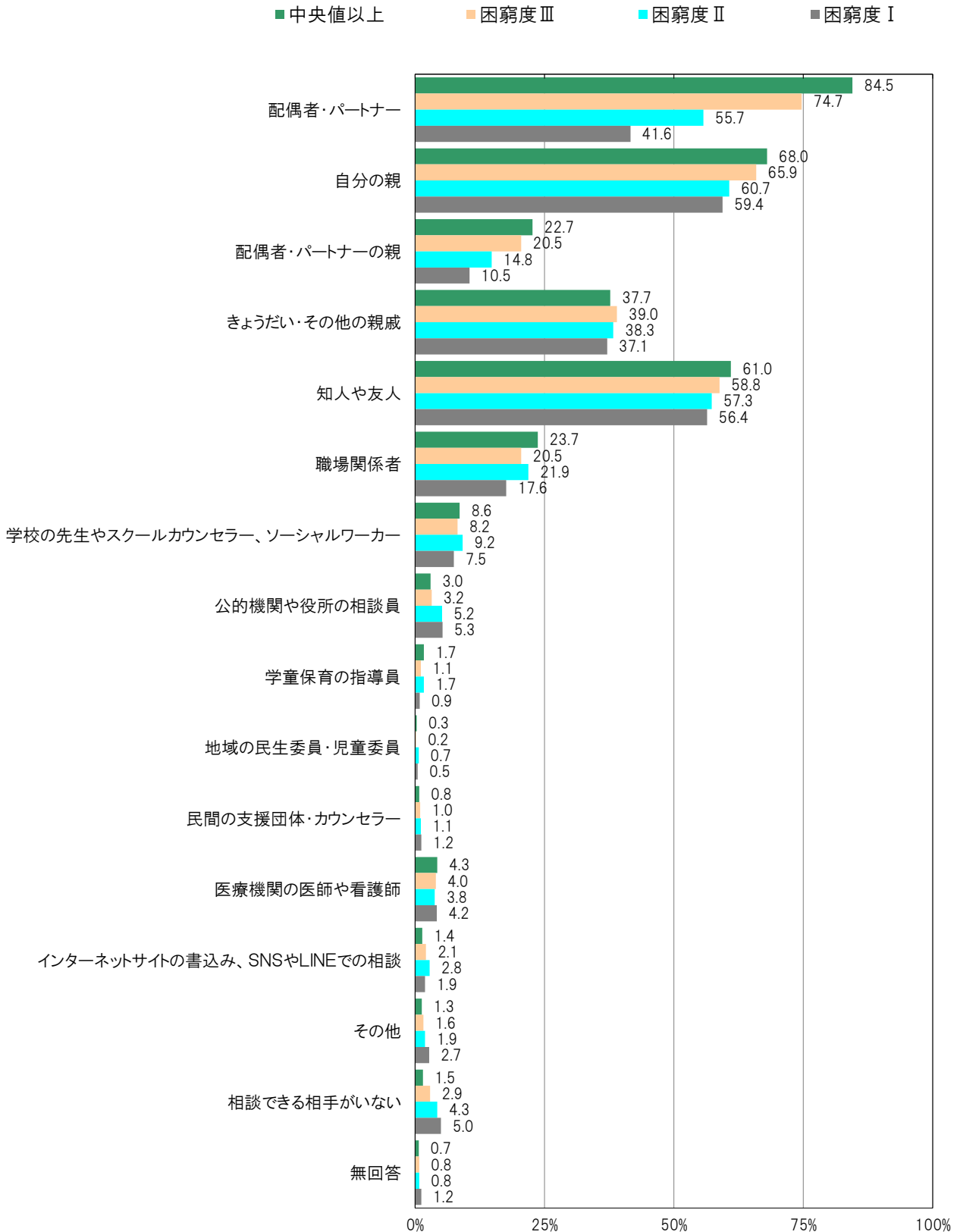


A-351. 困窮度別にみた困った時や悩み事の相談相手・相談先 [保護者 問20]

大阪市24区の困窮度Ⅰ群においては、「自分の親」59.4%、「知人や友人」56.4%、「配偶者・パートナー」41.6%の順に高くなっている。

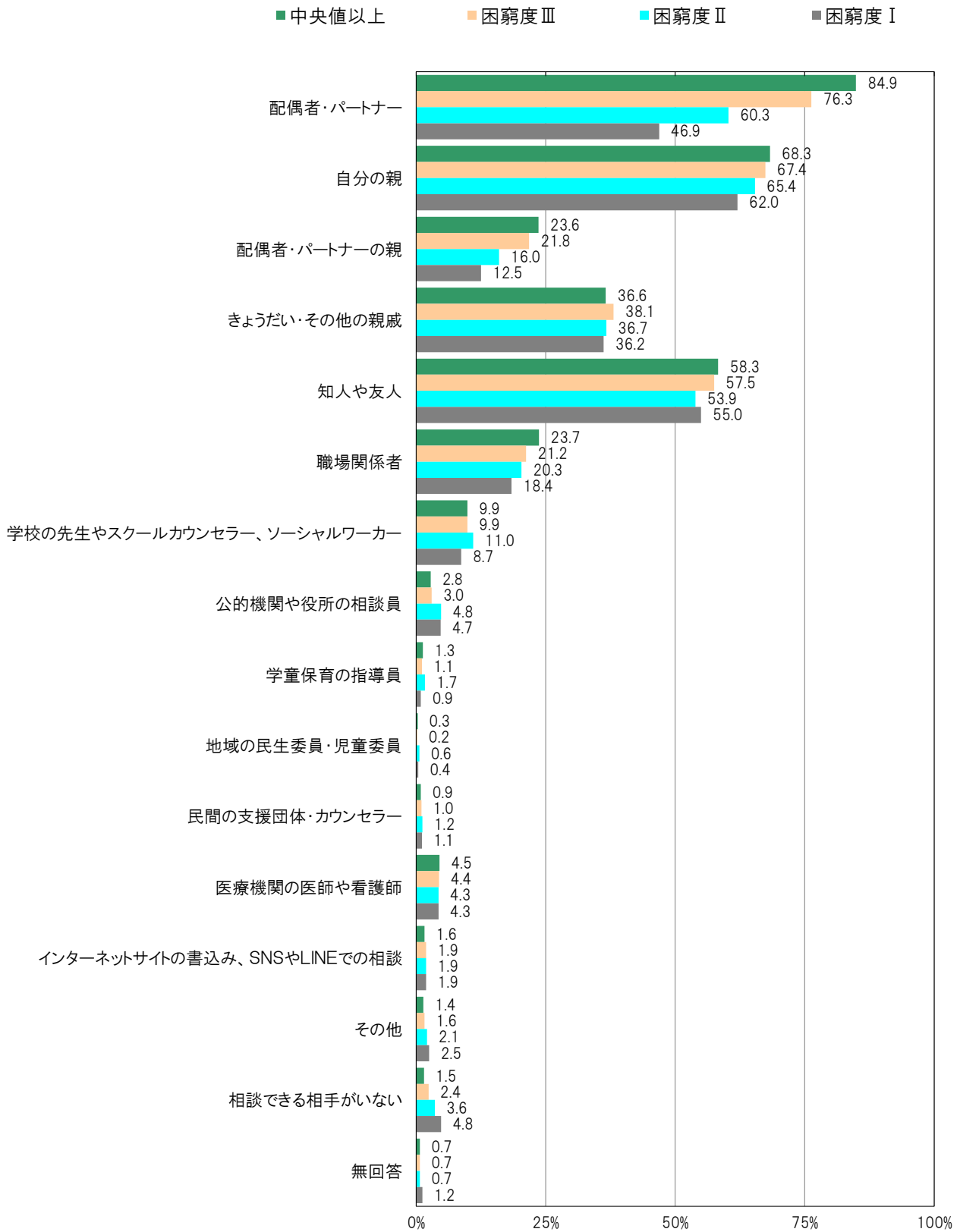
大阪市24区の中央値以上群においては、「配偶者・パートナー」84.5%、「自分の親」68.0%、「知人や友人」61.0%の順に高くなっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕





〔大阪府／困窮度別〕

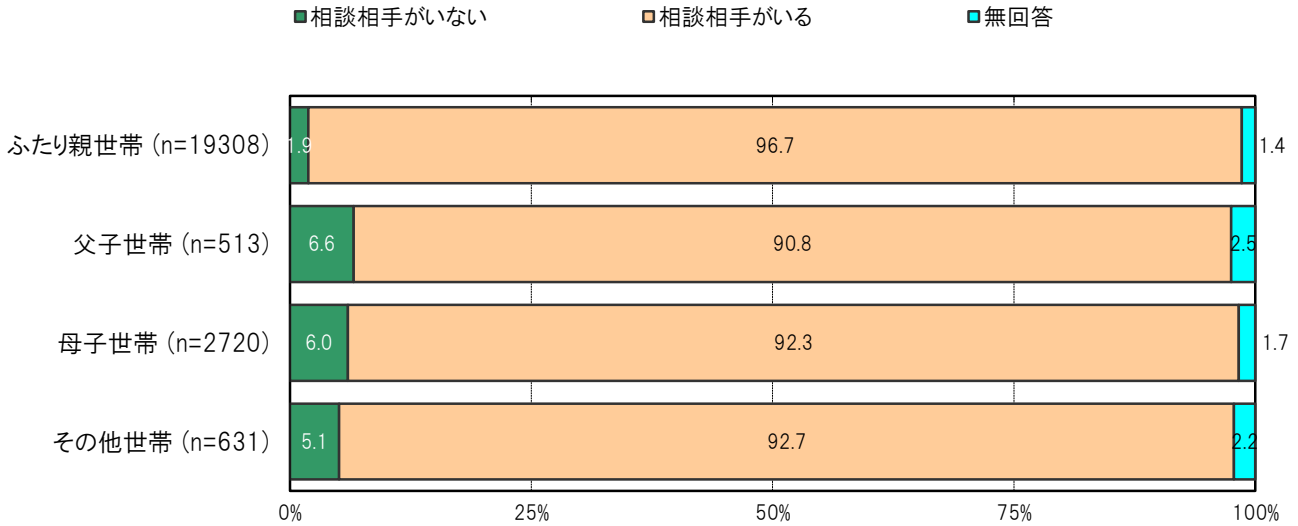


A-352. 世帯構成別にみた相談相手の有無 [保護者 問20]

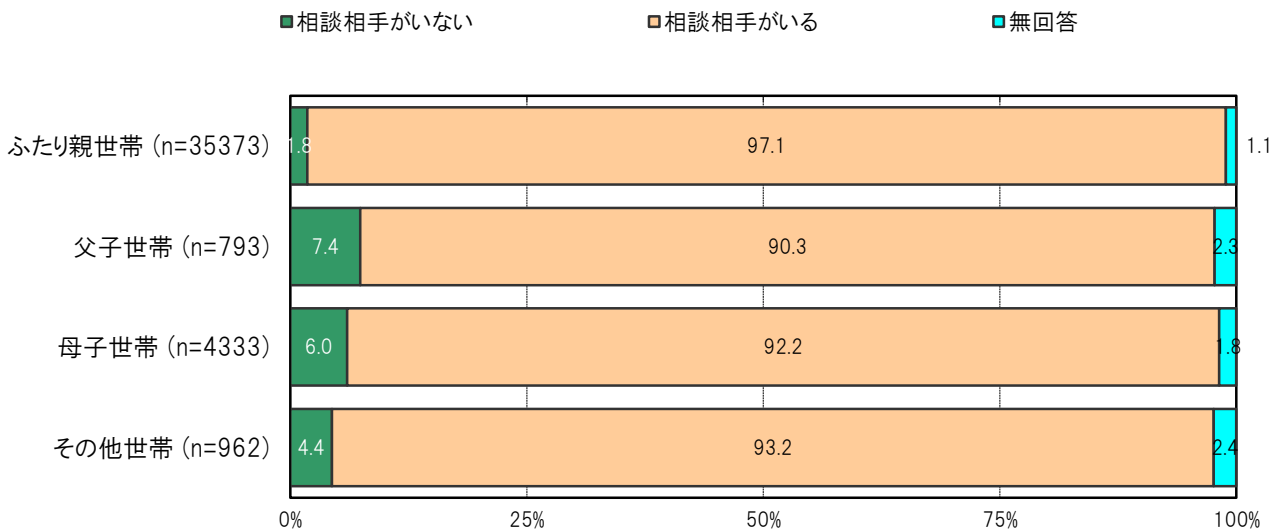
大阪市24区の世帯構成／ふたり親世帯群においては、「相談相手がない」1.9%、「相談相手がいる」96.7%となっている。

大阪市24区の世帯構成／母子世帯群においては、「相談相手がない」6.0%、「相談相手がいる」92.3%となっている。

〔大阪市24区／世帯構成別〕



〔大阪府／世帯構成別〕

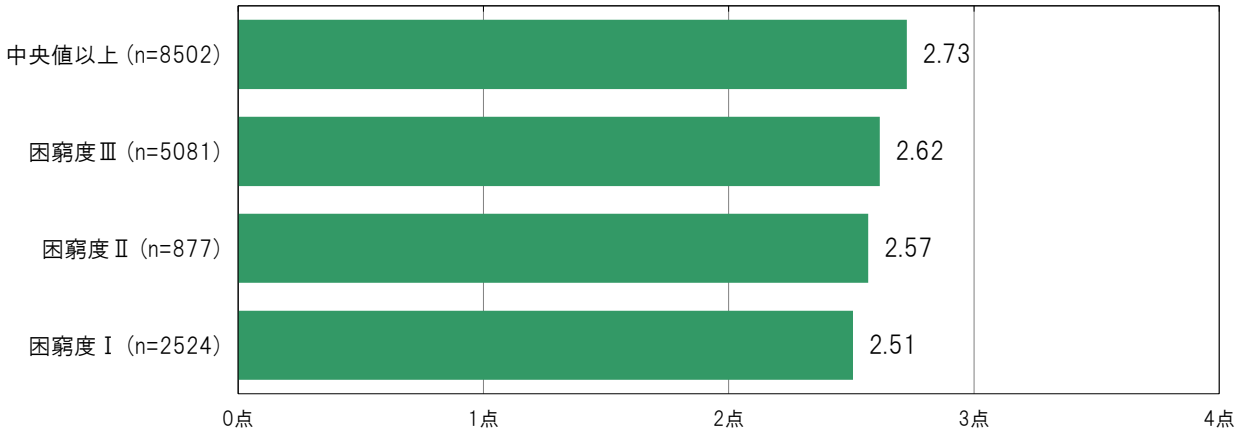


**A-353. 困窮度別 自分に自信がある／加重得点平均 [子ども 問26(1)] ※大阪市独自の集計項目**

大阪市24区の困窮度別の加重得点平均は、「中央値以上」2.73点、「困窮度Ⅲ」2.62点、「困窮度Ⅱ」2.57点、「困窮度Ⅰ」2.51点となっている。

※加重得点「ある」= 4点、「どちらかというところある」= 3点、「どちらかというところない」= 2点、「ない」= 1点

**〔大阪市24区／困窮度別〕**

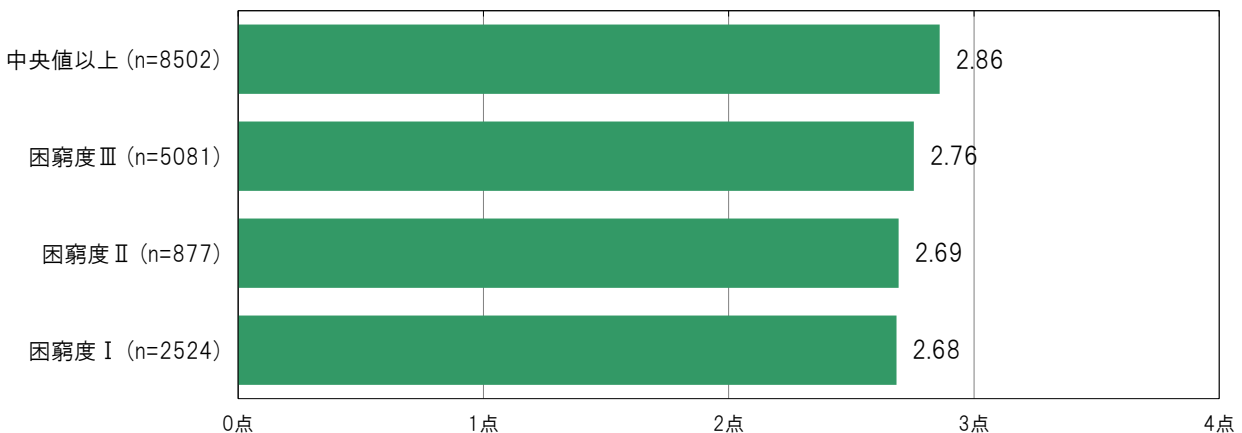


**A-354. 困窮度別 自分の考えをはっきり相手に伝えられる／加重得点平均 [子ども 問26(2)] ※大阪市独自の集計項目**

大阪市24区の困窮度別の加重得点平均は、「中央値以上」2.86点、「困窮度Ⅲ」2.76点、「困窮度Ⅱ」2.69点、「困窮度Ⅰ」2.68点となっている。

※加重得点「できる」= 4点、「どちらかというところできる」= 3点、「どちらかというところできない」= 2点、「できない」= 1点

**〔大阪市24区／困窮度別〕**

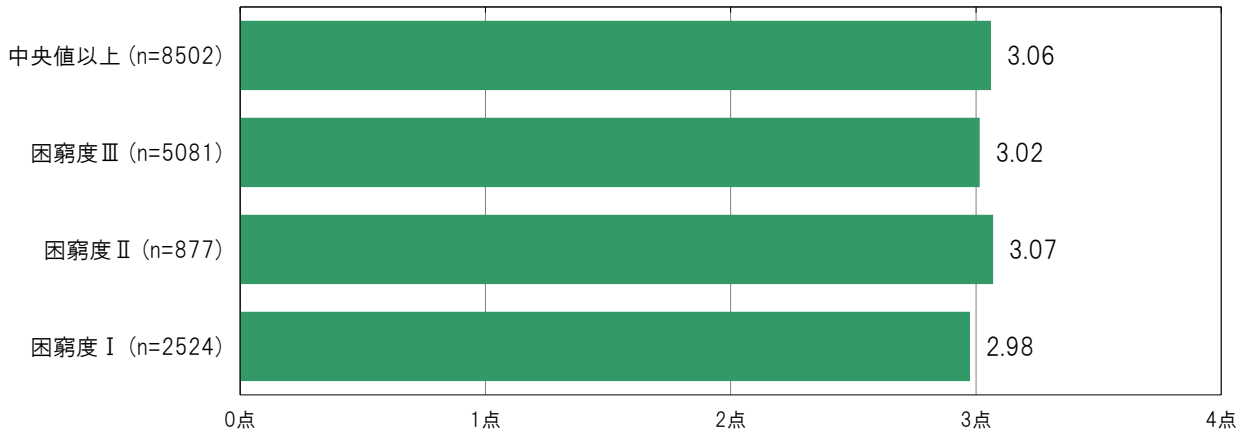


A-355. 困窮度別 自分の将来の夢や目標を持っている／加重得点平均 [子ども 問26(3)] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の困窮度別の加重得点平均は、「中央値以上」3.06点、「困窮度Ⅲ」3.02点、「困窮度Ⅱ」3.07点、「困窮度Ⅰ」2.98点となっている。

※加重得点「持っている」= 4点、「どちらかというを持っている」= 3点、  
「どちらかというを持っていない」= 2点、「持っていない」= 1点

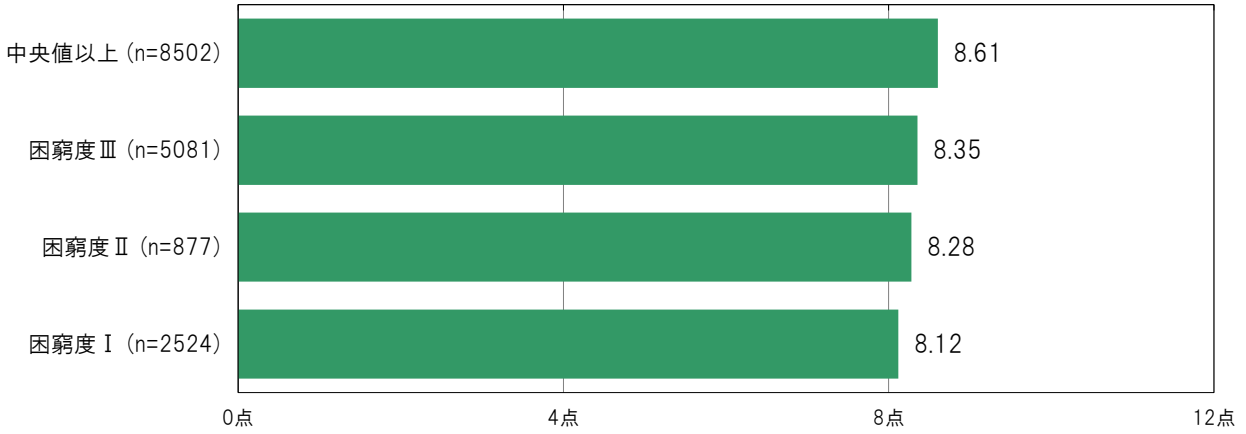
〔大阪市24区／困窮度別〕



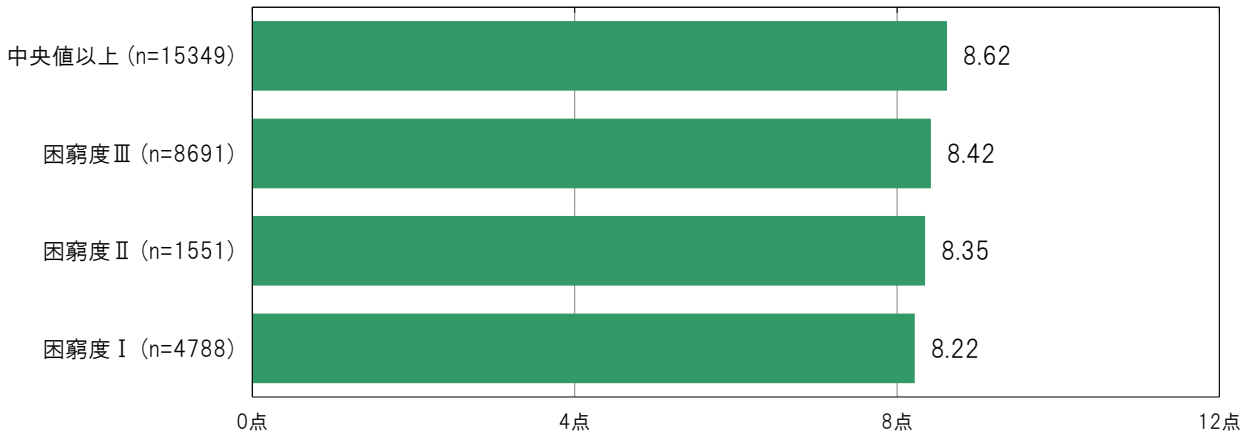
A-356. 困窮度別 子どもの自己効力感の合計得点（最大12点）／加重得点平均〔子ども 問26（1）～（3）〕

大阪市24区の困窮度別の自己効力感（セルフ・エフィカシー）の合計得点は、「中央値以上」8.61点、「困窮度Ⅲ」8.35点、「困窮度Ⅱ」8.28点、「困窮度Ⅰ」8.12点となっている。

〔大阪市24区／困窮度別〕



〔大阪府／困窮度別〕

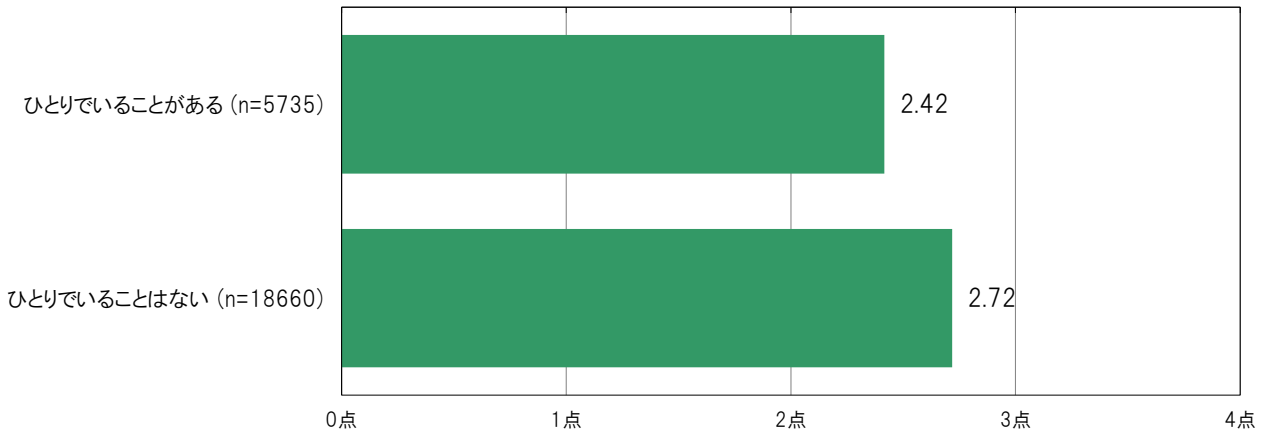


**A-357. 平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別 自分に自信がある／  
加重得点平均 [子ども 問26(1)] ※大阪市独自の集計項目**

大阪市24区の平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別の加重得点平均は、「ひとりであることがある」2.42点、「ひとりであることはない」2.72点となっている。

※加重得点「ある」= 4点、「どちらかというはある」= 3点、「どちらかというはない」= 2点、「ない」= 1点

**〔大阪市24区／平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別〕**

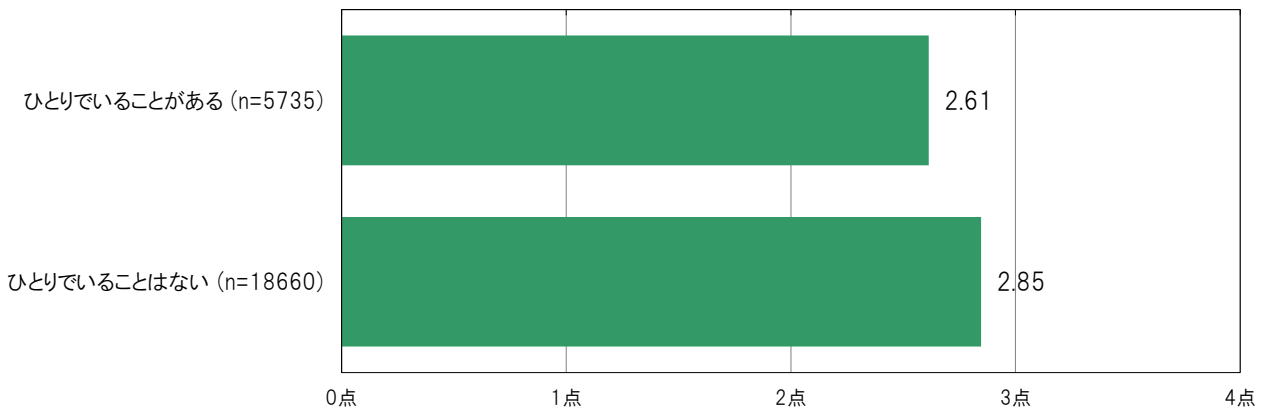


**A-358. 平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別 自分の考えをはっきり相手に伝えられる／  
加重得点平均 [子ども 問26(2)] ※大阪市独自の集計項目**

大阪市24区の平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別の加重得点平均は、「ひとりであることがある」2.61点、「ひとりであることはない」2.85点となっている。

※加重得点「できる」= 4点、「どちらかというとできる」= 3点、「どちらかというとできない」= 2点、「できない」= 1点

**〔大阪市24区／平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別〕**

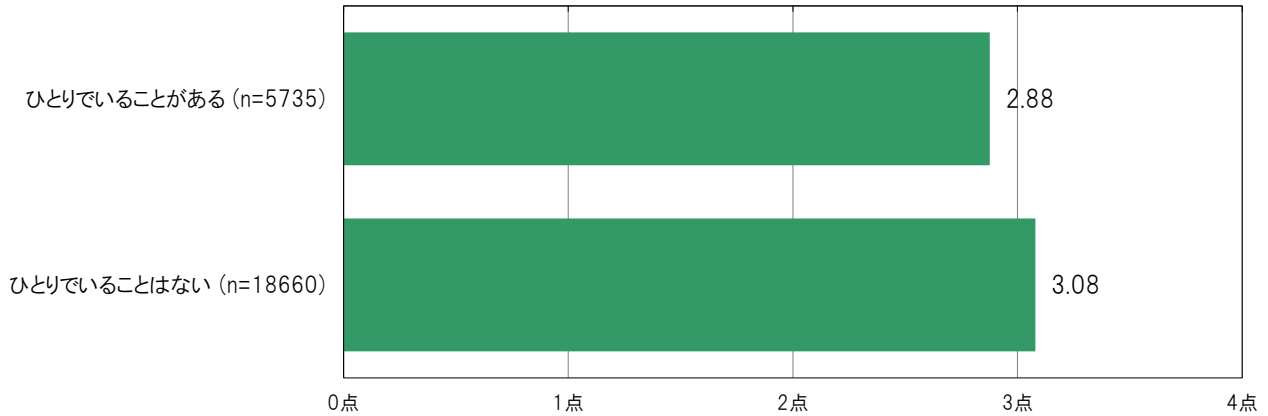


A-359. 平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別 自分の将来の夢や目標を持っている／  
加重得点平均 [子ども 問26(3)] ※大阪市独自の集計項目

大阪市24区の平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別の加重得点平均は、「ひとりであることがある」2.88点、「ひとりであることはない」3.08点となっている。

※加重得点「持っている」= 4点、「どちらかというを持っている」= 3点、  
「どちらかというを持っていない」= 2点、「持っていない」= 1点

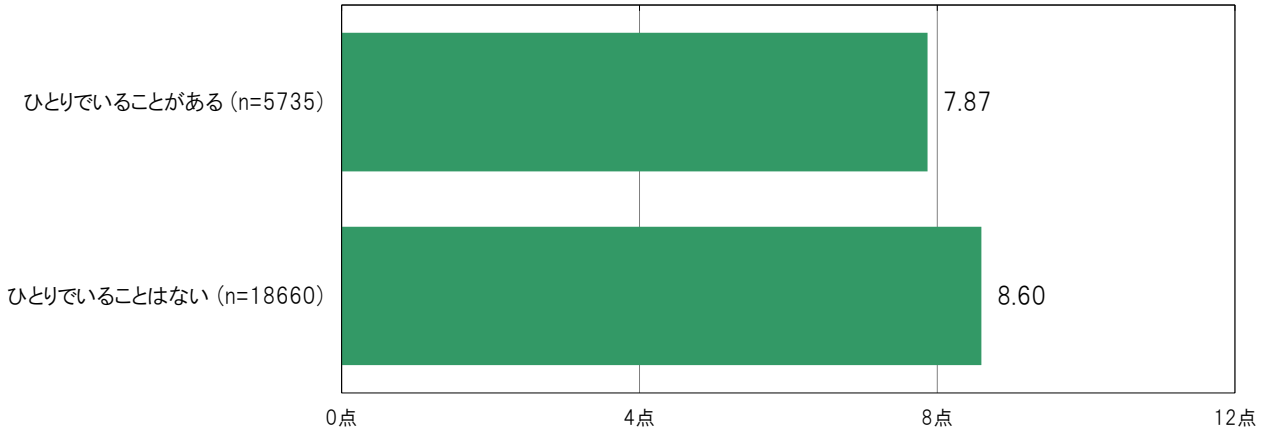
〔大阪市24区／平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別〕



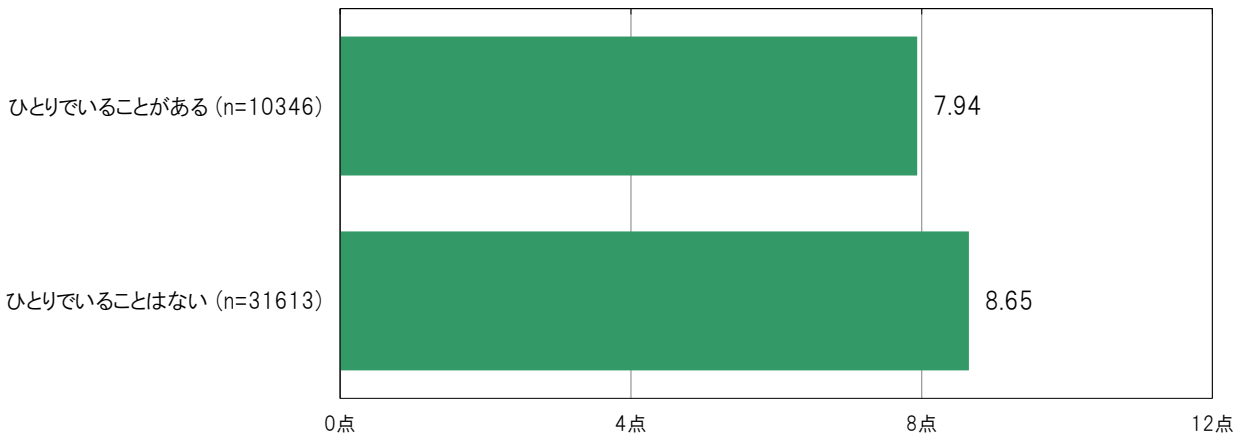
A-360. 平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別 子どもの自己効力感の合計得点（最大12点）／加重得点平均 [子ども 問26(1)～(3)]

大阪市24区の平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別の自己効力感(セルフ・エフィカシー)の合計得点は、「ひとりであることがある」7.87点、「ひとりであることはない」8.60点となっている。

〔大阪市24区／平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別〕



〔大阪府／平日の放課後に一緒に過ごす人の有無別〕



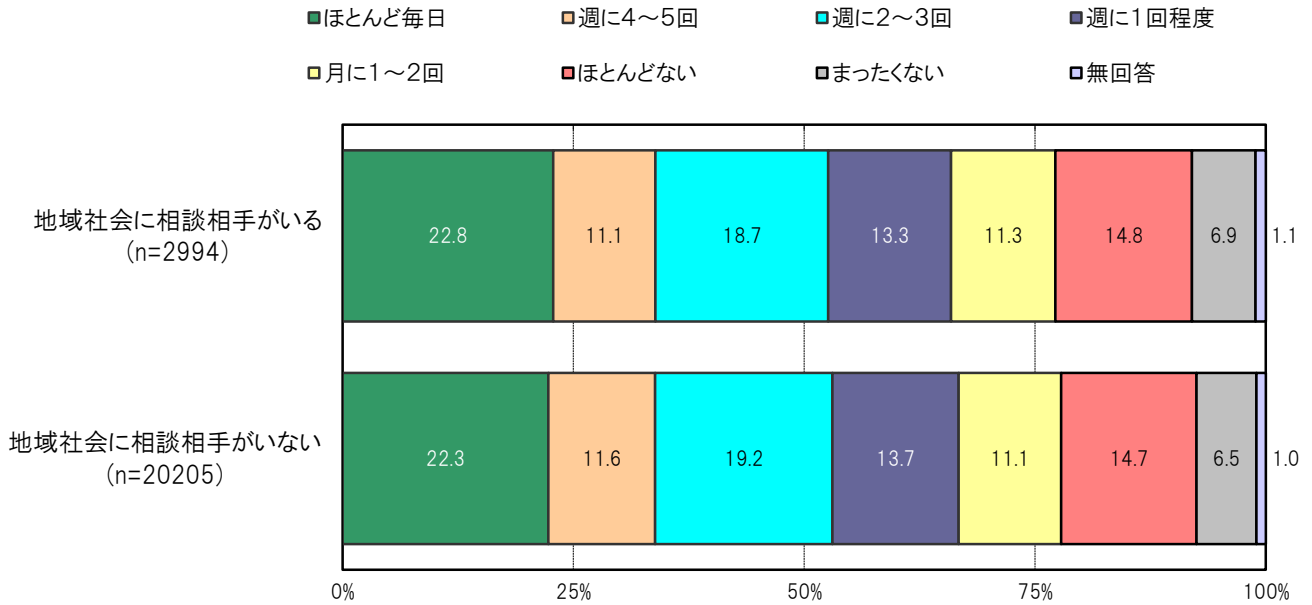


A-361. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの手伝いをする [子ども 問8④]

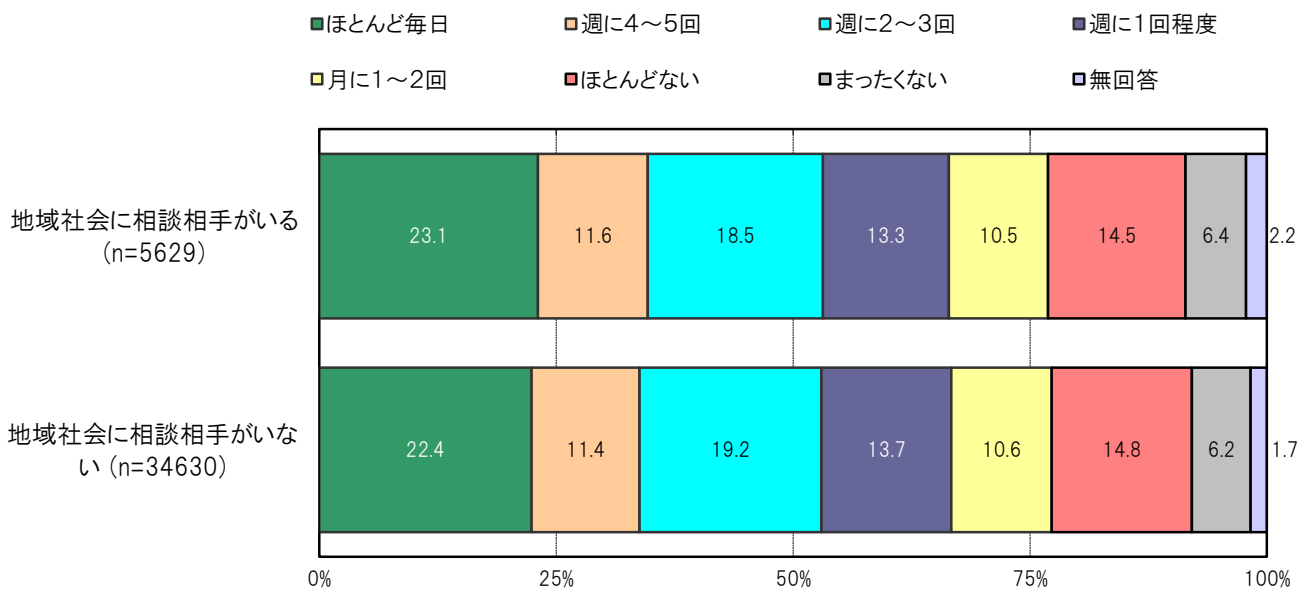
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」22.8%、「週に4～5回」11.1%、「週に2～3回」18.7%、「週に1回程度」13.3%、「月に1～2回」11.3%、「ほとんどない」14.8%、「まったくない」6.9%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」22.3%、「週に4～5回」11.6%、「週に2～3回」19.2%、「週に1回程度」13.7%、「月に1～2回」11.1%、「ほとんどない」14.7%、「まったくない」6.5%となっている。

〔大阪市24区／地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府／地域社会の相談相手の有無別〕

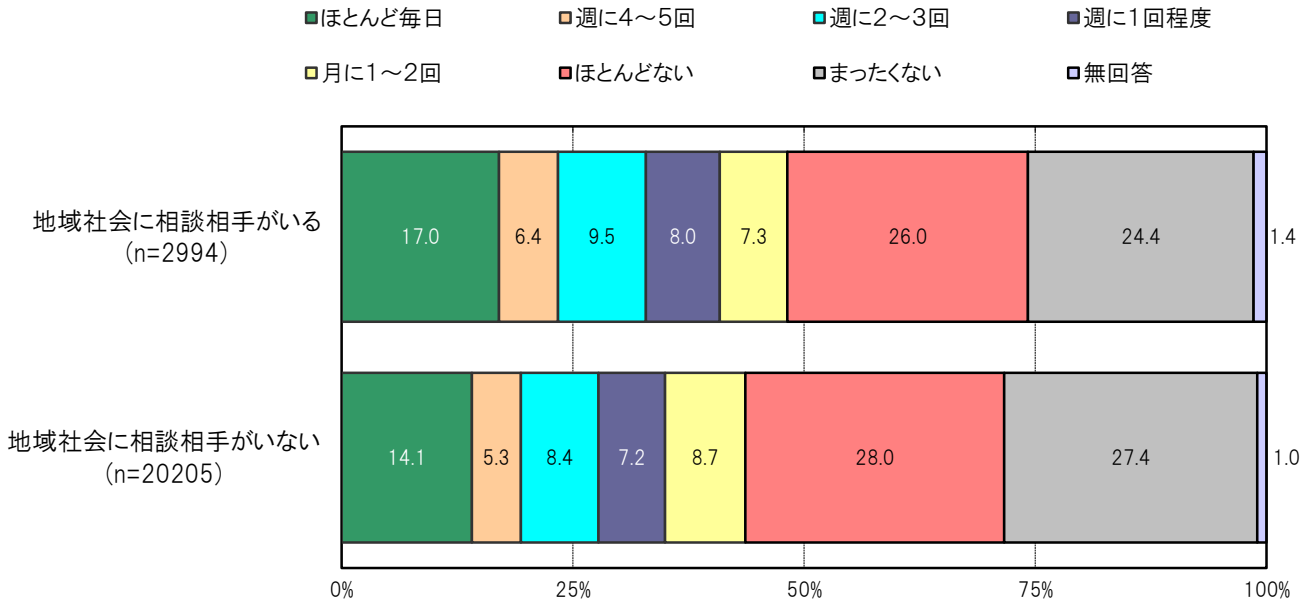


A-362. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人に宿題をみてもらう 【子ども 問8⑤】

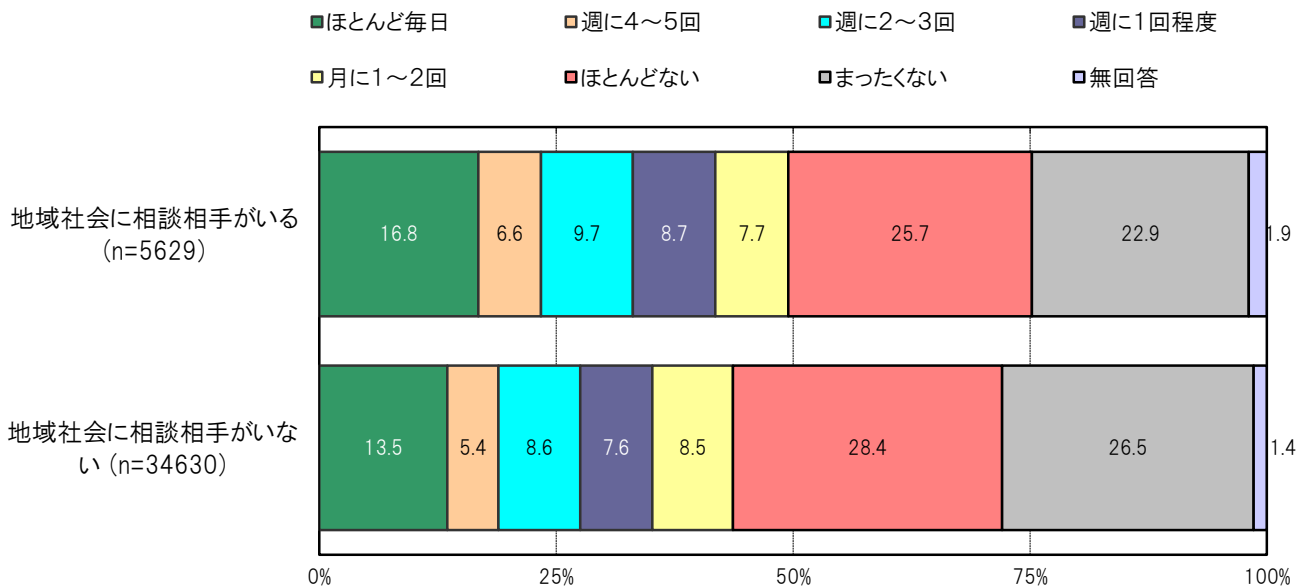
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」17.0%、「週に4～5回」6.4%、「週に2～3回」9.5%、「週に1回程度」8.0%、「月に1～2回」7.3%、「ほとんどない」26.0%、「まったくない」24.4%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」14.1%、「週に4～5回」5.3%、「週に2～3回」8.4%、「週に1回程度」7.2%、「月に1～2回」8.7%、「ほとんどない」28.0%、「まったくない」27.4%となっている。

〔大阪市24区／地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府／地域社会の相談相手の有無別〕

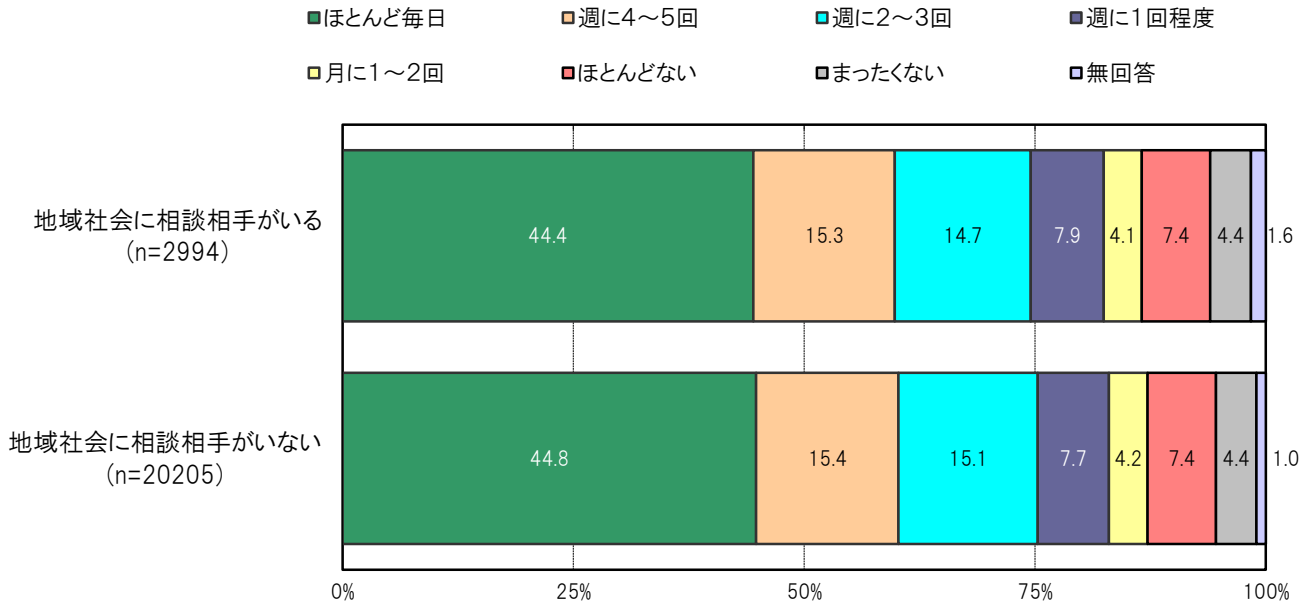


A-363. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人に学校での出来事を話す [子ども 問8⑥]

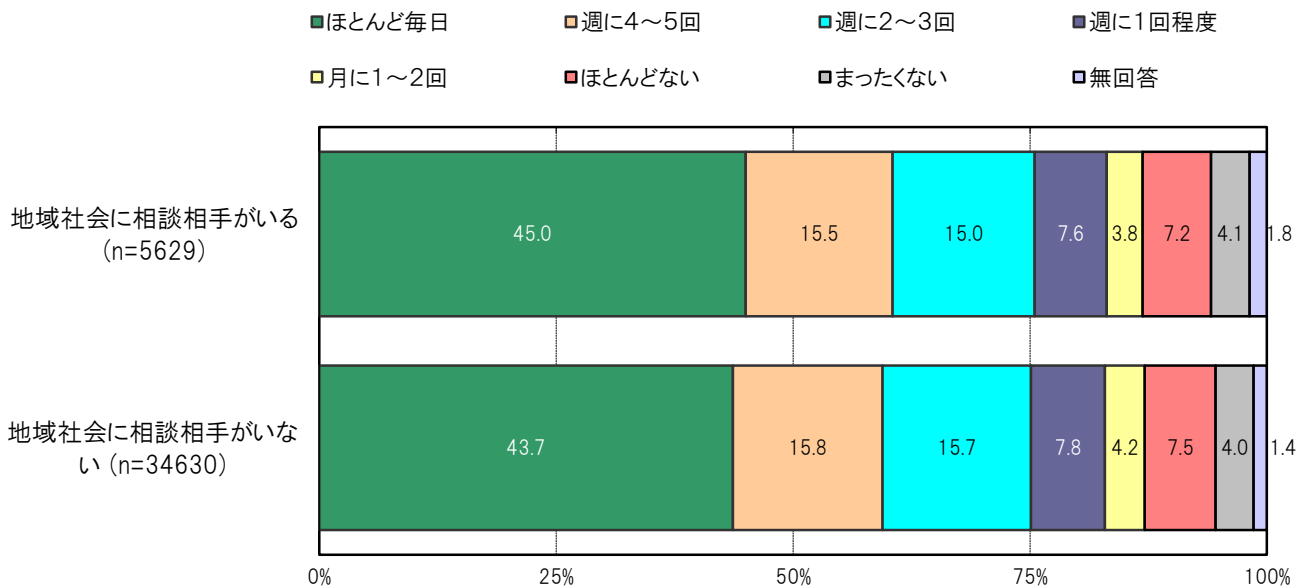
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」44.4%、「週に4～5回」15.3%、「週に2～3回」14.7%、「週に1回程度」7.9%、「月に1～2回」4.1%、「ほとんどない」7.4%、「まったくない」4.4%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」44.8%、「週に4～5回」15.4%、「週に2～3回」15.1%、「週に1回程度」7.7%、「月に1～2回」4.2%、「ほとんどない」7.4%、「まったくない」4.4%となっている。

〔大阪市24区／地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府／地域社会の相談相手の有無別〕

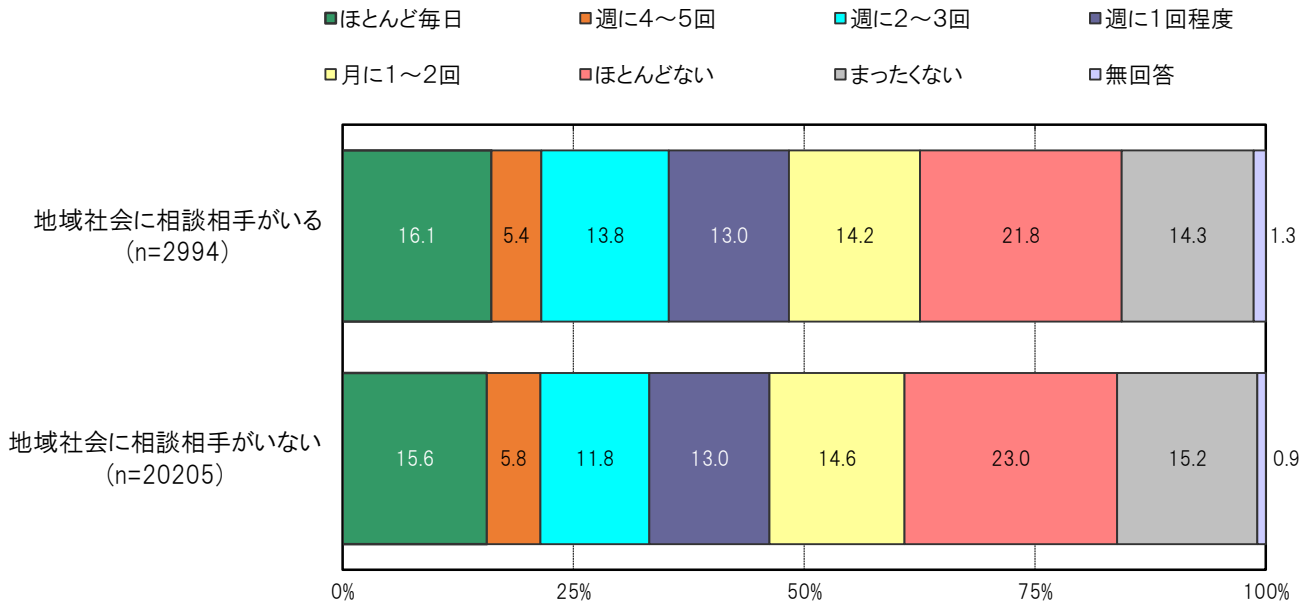


A-364. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人と一緒に遊ぶ、体を動かす [子ども 問8⑦]

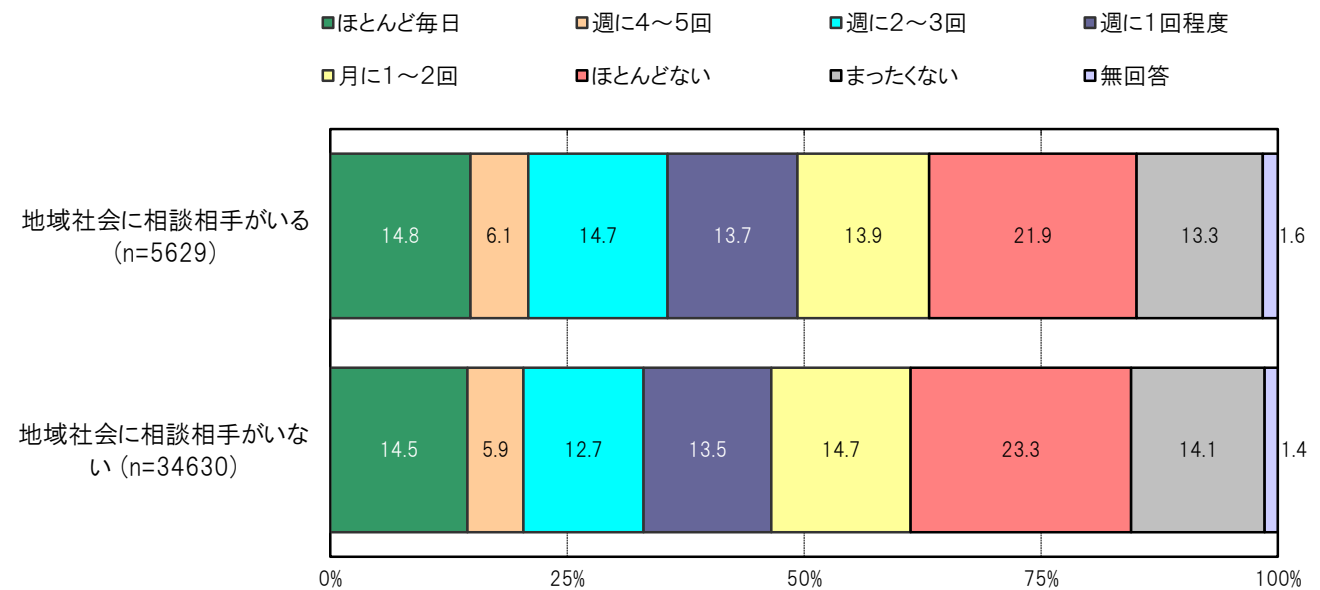
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無/地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」16.1%、「週に4～5回」5.4%、「週に2～3回」13.8%、「週に1回程度」13.0%、「月に1～2回」14.2%、「ほとんどない」21.8%、「まったくない」14.3%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無/地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」15.6%、「週に4～5回」5.8%、「週に2～3回」11.8%、「週に1回程度」13.0%、「月に1～2回」14.6%、「ほとんどない」23.0%、「まったくない」15.2%となっている。

〔大阪市24区/地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府/地域社会の相談相手の有無別〕

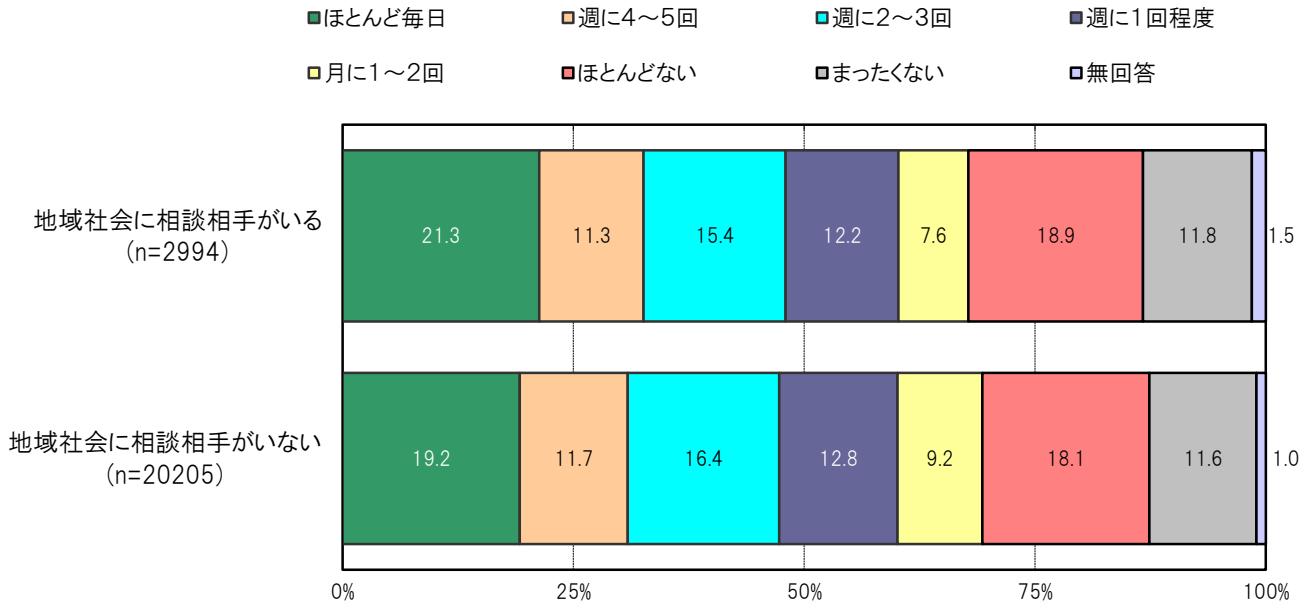


A-365. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人と社会の出来事について話す [子ども 問8⑧]

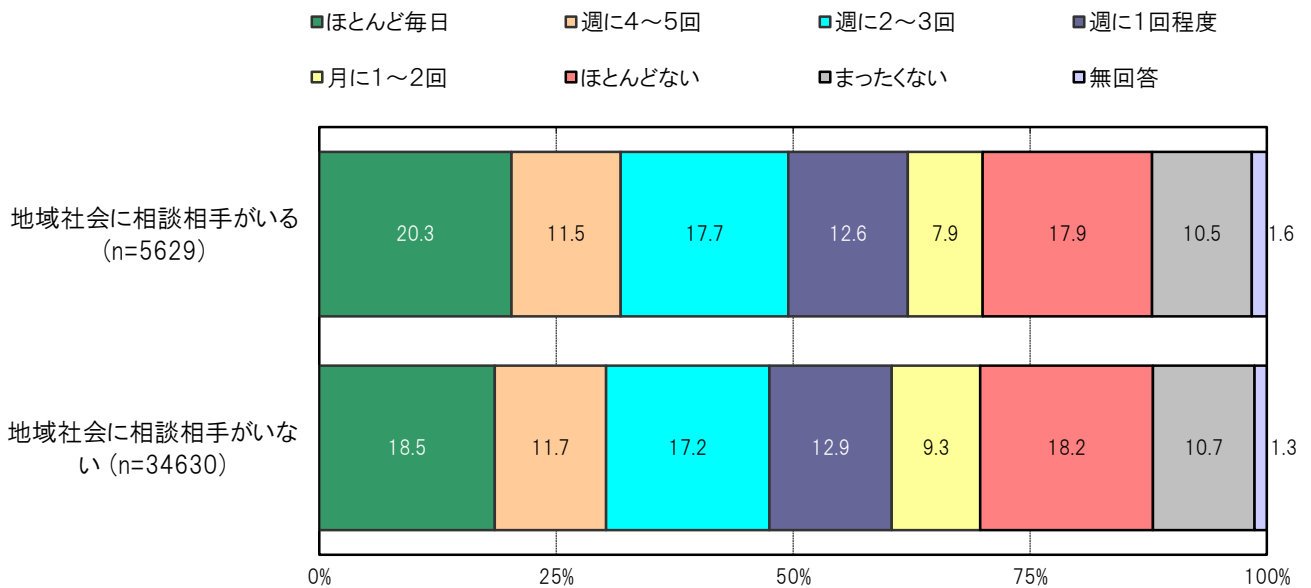
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無/地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」21.3%、「週に4～5回」11.3%、「週に2～3回」15.4%、「週に1回程度」12.2%、「月に1～2回」7.6%、「ほとんどない」18.9%、「まったくない」11.8%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無/地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」19.2%、「週に4～5回」11.7%、「週に2～3回」16.4%、「週に1回程度」12.8%、「月に1～2回」9.2%、「ほとんどない」18.1%、「まったくない」11.6%となっている。

〔大阪市24区/地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府/地域社会の相談相手の有無別〕

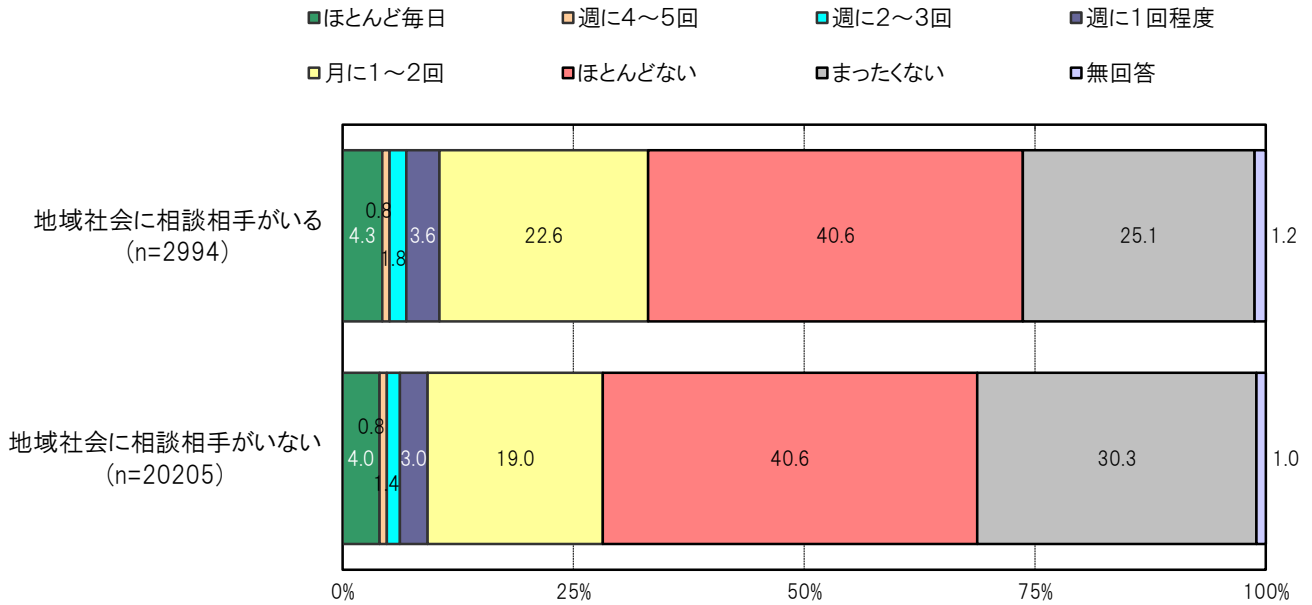


A-366. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人と文化活動をする [子ども 問8⑨]

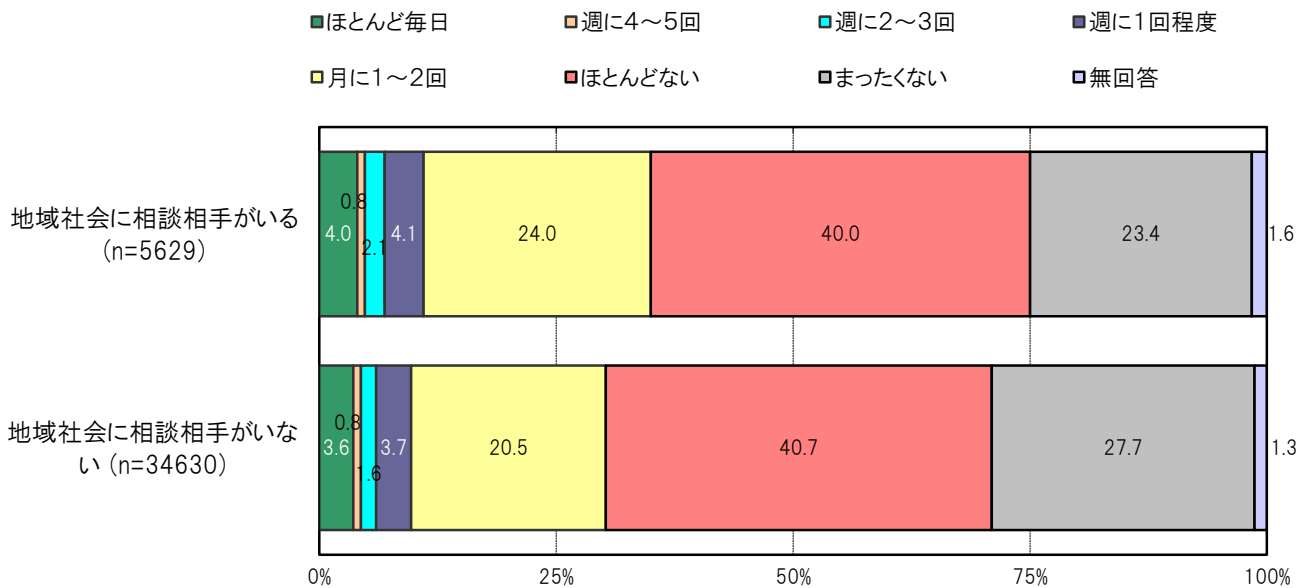
大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」4.3%、「週に4～5回」0.8%、「週に2～3回」1.8%、「週に1回程度」3.6%、「月に1～2回」22.6%、「ほとんどない」40.6%、「まったくない」25.1%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」4.0%、「週に4～5回」0.8%、「週に2～3回」1.4%、「週に1回程度」3.0%、「月に1～2回」19.0%、「ほとんどない」40.6%、「まったくない」30.3%となっている。

〔大阪市24区／地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府／地域社会の相談相手の有無別〕

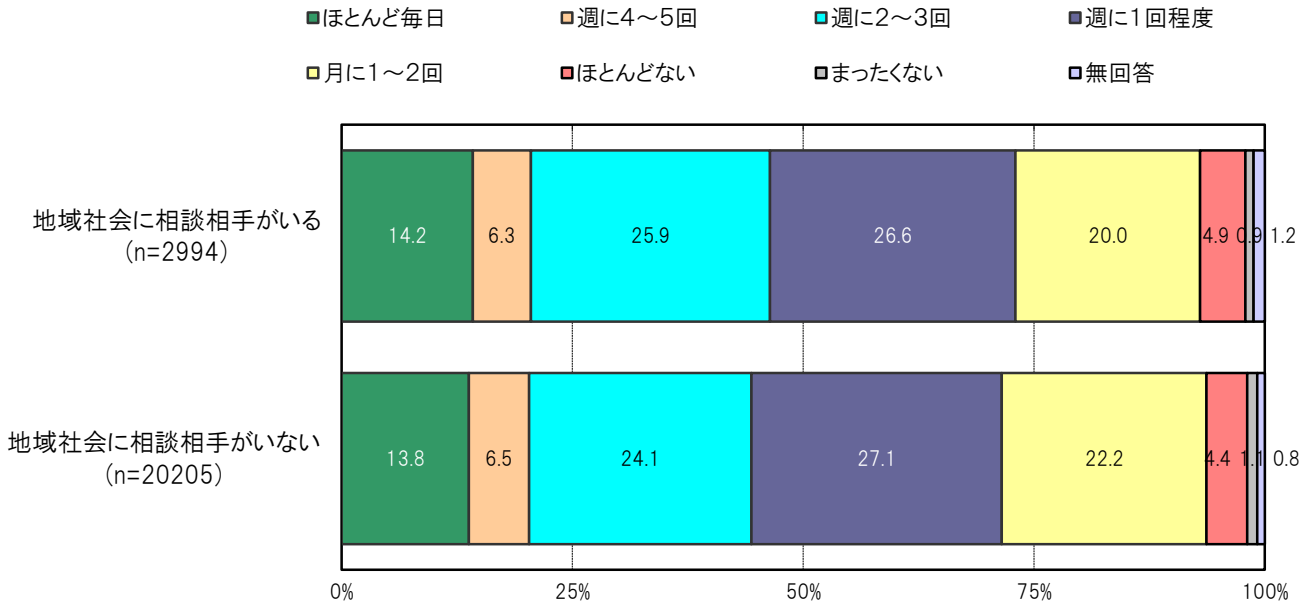


A-367. 地域社会の相談相手の有無別 おうちの大人の人と一緒に外出する [子ども 問8⑩]

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がいる群においては、「ほとんど毎日」14.2%、「週に4～5回」6.3%、「週に2～3回」25.9%、「週に1回程度」26.6%、「月に1～2回」20.0%、「ほとんどない」4.9%、「まったくない」0.9%となっている。

大阪市24区の地域社会の相談相手の有無／地域社会に相談相手がない群においては、「ほとんど毎日」13.8%、「週に4～5回」6.5%、「週に2～3回」24.1%、「週に1回程度」27.1%、「月に1～2回」22.2%、「ほとんどない」4.4%、「まったくない」1.1%となっている。

〔大阪市24区／地域社会の相談相手の有無別〕



〔大阪府／地域社会の相談相手の有無別〕

